滿洲日報
十月七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

報告書反駁に關する陸軍の根本方針決定
けふの三省會議に提議

【東京七日發】陸軍では六日午後二時より參謀本部に永田第二部長、山岡軍務局長以下、リツトン報告審議委員參集、陸軍側の根本方針を討議し左記の根本方針を決定その貫徹に邁進するに決し、七日午後六時開會の關係三省會議に提議し決斷を促すこととなつた

一、**報告書の結論を抹殺する**こと
二、**滿洲國の獨立及その正式承認が問題解決の唯一無二の最善策**なるを強調すること
三、支那が近代的意味の完全なる國家に非ざるを實證を以て強調すること
四、支那の排日、侮日、排貨が日支紛爭の根源でその徹底的解決を爲さゞる限り**聯盟其他が如何なる非常手段を以て臨むとも紛爭は永遠に解決せぬ**ことを實證を以て強調すること
五、**關東軍の行動は自衞權に依る**當然の行動なるを明かにすること
六、日本人個人と日本國家並に官憲を故意に混同して居る點を徹底的に排擊すること

滿鐵の反駁文は來る廿日迄に作成
松岡帝國代表に手交

外務省から送られたリツトン報告書の原文、および邦譯文は目下市內各印刷所、タイピストプールの動員によつて製本および複寫を急ぎつゝあり **八月中に** は完成の豫定であるが、これ等報告書のうち滿鐵に關する報告についての再審査については總務部調査課が中心となつて指揮を執り今春聯盟調査團來滿の際滿鐵側専門委員となつて活躍した諸委員がこれの再審査を行ひ、報告書の誤謬について徹底的に論駁する筈で、具體的審査方法としては目下沿線出張中の伊藤調査課長の歸連をまつて決定することゝなつてゐるが、何れにしても最初は各委員別個に各自の受持部內について精査のうへ全體的な委員會議によつて最後の **反駁文を** 作成するものと見られてゐる、而して滿鐵側の反駁文は二十一日東京發シベリア經由渡歐の松岡洋右氏に手交し得るやう廿日までに完成の筈で、なほまた今回滿鐵として再調査すべき問題は殆ど鐵道問題に限られ滿鐵委員が説明したその他の滿洲經濟問題等について論議すべき問題は極めて少いと

リ卿報告書には若干不滿はある
學良外人記者に語る

【北平六日發】學良は六日夕順承府において外國及び支那側記者に左の如く語る

リツトン報告書は簡單に批評出來るものでないが余としては若干不滿の點はある、全體としては公正なものと信じてゐる、日本側は滿洲における匪賊の跳梁は余の操縱するものとて非難してゐるがその言分は矛盾してゐる日本は余の惡政の故を以て滿洲において怨嗟の的となつてゐるといつてゐるが、一方において匪賊の活動は余のせいだといつてゐる、憎まれてゐるものゝいふことを聞いて匪賊が動いてゐるとは矛盾ではないか、義勇軍の活動は愛國心に鼓吹されたものである、日本の創造した堪へ難き生活條件のため民衆は自暴自棄となつてゐる滿洲の人民が叛亂するのは日本が滿洲を一握りとし植民地とせんとするからだ、若し日本が滿洲の支那人にその權利を返すなら義勇軍の活動は終熄しやう

事務局の職制改正提議

【ジユネーヴ六日發】六日の聯盟總會豫算委員會で諾威代表は聯盟事務局の現事務副總長及三事務次長の任期滿了と共に其職制廢止を要請せる決議を提出、支那は之を支持したが我佐藤代表は右は節約にならぬと反對した

聯盟役員俸給減額問題

【ジユネーヴ五日發】本日の聯盟總會第四委員會は聯盟の財政問題を審議したが、英代表ヤング氏は聯盟役員（國際裁判所を含む）俸給の全般的一割節減案を提出した日本代表佐藤尚武大使も經費節約の見地で豫算の半分の俸給減額を主張しつゝある

滿洲國代表鮑氏
日滿提携を强調
中央滿蒙協會歡迎會席上で

【東京七日發】中央滿蒙協會では六日午後五時から滿洲國代表鮑觀澄氏の爲め歡迎晩餐會を催し各方面の滿蒙關係者百餘名參會、宴終るや會長代理兒玉伯挨拶を述べ日滿提携を强調し、次いで秋田衆議院議長の發聲で滿洲國萬歲三唱の後鮑代表立ち採事務官通譯に支那語で意氣軒昂左の演説を爲した

余は聖上に拜謁の榮を得て感激してゐる、今後の難局を切拔ける唯一の途は日滿提携である、之に依り列國の認識を深め遂いて東洋の大同團結を導き得る、余は若冠で經驗も乏しいが信念に燃えてゐる點で人後に落ちぬ各位は外交官としてでなく忠實なるこの使命の使徒として遇していただきたい

次で丁士源氏立ち次の如く述べた私は執政の命で各國を歷訪、形勢によつてはジユネーヴにも行く、しかし如何なる話があらうとも我々は吾々のことをやれば

リ卿報告書の採擇を決議
イギリス聯盟協會で

【ロンドン六日發】イギリスの聯盟協會は最近重任を終へ歸國したリツトン卿を迎へ本日支那問題に關する講演會を開きリツトン卿から調査團の仕事に關する講演があつた後、左の決議案を可決した

イギリス政府は聯盟がリツトン報告書を採擇することを確實にし以て世界輿論の結合された力を爲らすやう努力すべし

海軍大演習の指揮官

【東京七日發】海軍秋季大演習は伏見軍令部長宮殿下御統監の下に十月二十三日より三十一日迄九日に亘り九州東南方より伊勢灣に至る太平洋沿岸で施行さるゝ事になつた、參加艦船部隊は陸上部隊の吳鎭守府と聯合艦隊九十隻の艦艇で演習を行ひつゝ和歌山縣沖に到り最後に陸海對抗演習を行ふが卅一日は和歌の浦灣で講評ある筈主なる指揮官左の如し

吳鎭守府司令長官 海軍大將 山梨勝之進
第一艦隊司令長官 海軍大將 小林躋造
第二艦隊司令長官 海軍中將 末次信正

米長官の主張を衷心より歡迎
リツトン卿の聲明

【ロンドン六日發】英國々際聯盟協會常務委員にして支那調査委員長として活躍したリツトン卿は本日世界平和維持機關に對するアメリカの態度を歡迎した左の如きステートメントを發表した

吾々は米國務長官スチムソン氏が最近行つた演説で、**パリ不戰條約はその制裁として**全世界の輿論の共同威力なるものを有するが故に、必然的に右條約はこの輿論の統一のため各締約國間の商議を要するとの意味を有すると主張されたが、吾々はスチムソン氏が右の原則を受諾された事を戰爭防止のための聯盟の共同的行爲並びに世界の輿論の統一に對してアメリカがとるべき態度について吾々が前に抱いてゐた憂慮の念を一掃するものとして衷心より歡迎するのだ、而して統一された**世界の輿論は如何なる國が武力に訴へるよりも遙に有力な强制力を條約違犯國に對して加へるものであらう**（挿繪はリツトン卿）

國際政局と滿洲問題の自主的解決
中野正剛氏の講演（九）

本社主催の中野正剛氏講演會は既報の如く二十七日午後開催非常な盛況を示したが左に連載するのは當日に於ける氏の講演の要領を筆記したものである、氏は演題を特に明示しなかつたのでその要旨を汲んで假に「國際政局と滿洲問題の自主的解決」と表題して置いた、文責と共に題名も亦記者に責任あることを茲に特記し講演者及び讀者の御諒解を願つて置く

私は言ふ、新興滿洲國には日滿兩國の青年を入れ古い連中を追つ拂ひ政治的にも行政的にも若き青年が一緒になつて日本を誘導して行かれば駄目だ、今や日本は實に憂鬱な空氣を孕んでゐる、如何なる空氣かは知らぬが日本政界には何物か起らざるを得ない、或る險惡な空氣がある、而してこの空氣を打破つて新らしく生れ出でた政界こそが滿洲國に善良なる影響を及ぼし得ることゝなるのだ。

今日の滿洲は日本の援助なくしては立つて行けない、かるが故に私はこの新らしく生れ出でた日本が滿洲に力を入れるべきだと信じてゐる、私は今回の旅行において沿線到るところ今まで虐げに虐げられた無辜の良民を見て眞に同情の念に堪へなかつた、日本人はこれを見て悲憤の淚を流さればならぬと思ふ、然し悲しい哉日本には偉い人がない、偉い人がないなればこそ九月十八日の事變となつたのだ。

一人の古い官僚を滿洲に入れるだけで彼は彼のペットを多數に滿洲に集めてしまふことは必定だ、彼等には滿洲は任せぬ、滿洲の青年諸君は時には義勇兵ともなつて軍を援け、滿鐵社員は高邁な理想を以てこれを五人のものに及ぼし更に十人に及ぼして漸次日本の誠意を滿洲國人に傳へて欲しい、これこそ我大日本帝國の眞の使命であるのである、諸君も翼くば諸君ら自ら起ち自ら大地を注視して滿蒙三千萬民衆と相融和し、彼等が安住の地として安んじ得るやうこの滿洲國を育て、行くべく努力して欲しい。

建國は英雄の事業である、アメリカは建國といふ輝かしい歷史的大事業を完成した國でありその中心となつたものもまた諸君の如き青年である、諸君は諸君の一擧手一投足が滿洲國の將來に重大な影響を及ぼすものであることを自覺し、即ち諸君は滿洲國の將來をその双肩に荷ふ若き人として意義ある活動をされんことを衷心希望して止まぬ次第である（終）

陸軍明年豫算內容

【東京七日發】陸軍豫算は六日審議會の承認を得て經理局で數の整理を爲し八日大藏省に提出するがその內容は滿洲事件費約一億二千萬圓、在滿兵備充實費約一億圓、兵器器材整備費（繼續費繰上）約一億五千萬圓、計約三億七千萬圓

兩軍衝突原因

【漢口六日發】二劉衝突の原因は劉湘に劉文輝が購入せる三百萬元の武器彈藥を劉湘のため奪掠され地盤獲得に汲々たりし劉文輝はこれを口實として武力に訴へるに至つたものである尙田頌堯、鄧錫侯、楊森等の向背は目下の所不明である

四川の劉湘
精銳部隊を集中

【漢口六日發】四川における督辦劉湘と省主席劉文輝との確執は中央の軍事行動停止の勸告に拘らず兩三日來敍州、江津地方において兩軍の前哨戰開始されつゝあるが劉湘は湖北西部宜昌、沙市方面に共產軍討伐中の王陵基、郭勛の精銳部隊に急遽歸還を命じたものゝ如く兩部隊は昨日來續々宜昌、沙市に集結中で一部は既に上江しつゝありと

五ケ國會議無期延期

【パリ六日發】ドイツの軍備平等要求より生じた難關打開の爲め英政府は五ケ國會議をロンドンに召集すべく關係各國と折衝中だつたがドイツが無條件參加を拒絕しフランス側も難色あり右會議召集を無期延期するに決し六日佛外務省は左のコンミニケを發表した

本日駐佛英國大使チレス氏はフランス外相エリオ氏に對しイギリスはロンドン會議の召集を延期するに決した旨通告した

鐵道部事業豫算
約三百萬圓增額申請

滿鐵々道部昭和八年度事業費豫算は最初一千萬圓を計上して經理部に提出したところ三百萬圓に大削減を加へられたのでその後鐵道部において關係首腦者協議の結果六日午後の鐵道部會議において漸くその改正案を得七日午後經理部に提出することゝなつた、而して改正事業費豫算としては更に約三百萬圓の追加豫算を經理部に申請の筈で、即ち計六百萬圓と查定され殊に追加豫算のうち大石橋、瓦房店間自働信號機敷設（約七十萬圓）本線の複線を四平街まで延長（約百萬圓）の兩工事については鐵道部としても是非共八年度において實現の意嚮であり、極力經理部および重役會議で諒解を求める筈である

一般豫算一億九千萬圓と合せ明年度豫算は五億六千萬圓程度となる

政友代議士團

政友會代議士の滿洲視察團は七日奉天着奧地を視察した後十四日「は…

辭めはしない今後大いに働くよ
けふ飛行機で歸任した林總裁
諸問題の抱負を語る

八月二十日上京以來臨時議會、理事詮衡問題等の要務に忙殺されてゐた林滿鐵總裁は約五十日ぶりで七日午前十一時四十一分飛行機で周水子着歸任した、此日朝來どんより曇つて時々雨を催してゐたが十一時頃より雲切れて時々陽の光を洩らし飛行場の吹流しは北の微風を吹いてゐた、午前十一時半までには八田副總裁、十河、村上、竹中、山西、河本、山崎の新舊各理事、部、課長級社員代表、各新聞通信記者等數十名相次いで來り十數臺の自動車は飛行場に目白押しに並んで聯絡機の飛來を待つ、十一時三十五分北方に機影を現はした飛行機は四十一分無事着陸、林總裁は西園秘書を伴つて地上に降りた、出迎への人々は總裁を取り卷き副總裁先づ進み寄れば總裁は「ヤア有難う」といつて握手を交した、總裁は非常な決意を以て歸任したといはれるだけにいつものニコ／＼した笑顏の中にも何處となく強い決心の程が見えた、續いて各理事及び社員會代表の挨拶を受け直に休憩室に入り記念撮影をなした後、記者團と會見左の如く語つた

東京へ出て以來內地は秋晴れに良い旅行だつたが、朝鮮に入つてから氣流が惡く今日などはひどい雲の中を通り時々エアーポケットに落ちたりなどしたが御覽の通り **元氣で歸** つて來た、何といつても空の旅行は早くて愉快だ、上京以來大分永くなり早く歸りたいと思つてゐたが色々用事があつてつい遲れた、問題は種々あつたが一番最後まで殘つたのは理事問題であつた、これは單に滿鐵だけで決められず拓務省やその他の關係もあつたので遲れたわけで、別に紛糾したといふ程のことはない、詮衡內容については何とも申上げられない、新任理事の擔任部署などはまだ決つて居ない **職制問題** は殊に重役會議にかけて十分練らねばならないから結局理事の部署決定とは關係なく後からすることにならう、何といつても十分研究してからだ、上京中は理事問題ばかりでなく昭和製鋼所の問題などの重要案件がいろ／＼あつた、製鋼所問題は商工省は贊成だがこれは資金の問題がつき纏つて居りこの方は大藏省の管轄に屬するのでその方で主として研究して居る、滿鐵としては出來るだけ通常議會に出したいと思つて居るが、何分政府は **豫算で苦** しめられて居るので實現までは却々曲折があらう、硫安問題も日滿統制經濟の見地から其方でやつてゐる、これ等の新事業に金が要するので早くきめたいと思つて居るが、地方でやるか社債を募集してやるか未だ一寸申上げられない、私が辭めるとか辭めないとか噂を立てられたが決して **辭めはし** ないよ、大に働くつもりだ

と機嫌よく笑ひながら自動車に乘り直に星ケ浦の自邸へ向つた（寫眞は林總裁（右）と出迎への八田副總裁（左））

蛇角

◇スチムソン「白人の都合よいやうに作つた規約だ、違犯者があればそれは制裁せねばならぬ」

◇リツトン「左樣々々、黃人仲間の喧嘩を巧く利用して作つた結論だ、これを活用することは白人社會の爲めだ」

◇「世界平和維持」の美名の下にワシントンとロンドンで發表した兩者の意見を玩味すべし。

◇明かに然うはいはぬが確に然う匂えるから妙。

◇黃色支那よ、お互に油斷がならぬ事をまだ悟らぬか。

◇若しそれ、介石、學良らの對日態度轉向が此處に出發したものでない限り、その轉向は何等の意味をなすまい。

◇日本のものといへば、飴までがアメリカを脅威する、日本を赤とでも間違つたのかな。

◇軍隊訪問にまで東京の惡市議を眞似る市議ありとの說、それが本當なら市議でなくて死蹄だ。

◇賢がての小徑に鍬聲蹄つけて。

滿鐵新理事挨拶

新任滿鐵理事河本大作、山崎元幹の兩氏は打連れて七日午前十時より市中各方面を歷訪、新任挨拶をなすところがあつた

ばいかる丸

八日午前七時大連港外着の豫定

▲武部治右衞門氏（滿鐵地方部次長）數日來病氣靜養中のところ六日大連醫院內科に入院
▲高田友吉氏（大連商議會頭）滿洲商議聯合會出席のため七日午前九時發列車で安東へ
▲千本木正治氏（大商書記）同上
▲川村伍堂氏（學者）七日出帆長平丸にて北平へ
▲田上常一氏（大汽青島支店船客主任）同上
▲菊地喜藤太氏（海務局檢疫主任）七日出帆奉天丸で上海方面視察の爲出發

滿蒙の戰慄（120）
直木三十五作　淺枝次朗畫

鬪爭（四ノ八）

「姿―何う云つていゝんですか―」

コック部屋の中へ、西城が入ると、麗は、泣き出した。一人のコックが

「畜生、あいつ、一度やつゝけなくちやあ。銀座に、ぺん／＼草がへえらあ」

と、云ひつゝ、濡手拭を、もつてきて

「麗ちやん、これで、拭いて上げて」

と、云つた。一人のコックは、鍋の中を、搔き廻しつゝ、首を延ばして

「あいつは又、やけに强いから、一寸見には、華族の坊ちやんみてえな面してやがつて」

「だから、女は、すぐ引つかゝるんだよ。大體、女つて奴、馬鹿で自惚れが强いもんだから」

麗は、その一つ／＼の言葉にも胸を、突きさゝれるやうに感じるし、友達の手前としても、春木の正體を、皆がこうして知つてゐる以上、自分が、何んな不良娘のやうに考へられてゐるか知れぬと思ふと、憾なくなつてくるし、マダムが、口では、やさしく云つてゐるもの、その眼は鋭いし―來てから間のないこの家へ、こうした迷惑をかけ、西城まで、傷をつけたかと思ふと、

（死んでしまつたなら）

と、いふやうな、絕望的の考へさへ、起つてきた。

西城は、傷を拭きながら、暫く默つてゐたが

「何あに」

と、强く、呟いた。

「西城さん、傷は？」

麗は、西城の傷が大した事のないやうにと、それのみを、祈るやうなことが、思ひ出されてきた。一人の女給が

「繃帶」

と、云つて、部屋の入口から、顏と、手とを出した。そして、ふり返つて身體を躱けると、マダムが

「メンレツぢや、駄目かしら」

と、云つて、藥をもつて入つてきた。

「いゝんです」

西城は、そう云ひながら、傷口へ、手拭をあてゝ

「この邊に醫者は？」

「そんなに、ひどいんですか」

マダムが、眉をひそめた。

「血が、止まらないし、こいつぢや素人で、繃帶はできないよ」

「本當に―あいつ」

「醫者は？」

「妾、御案內します」

麗が立つた。

「この横の所よ」

「えゝ、知つてゐます」

西城は、眼の下を押へたまゝ、立ち上つた。

疑獄事件の嫌疑から 大連市會睨まる
奇怪なお手盛の軍隊慰問旅費 檢察局で活動を開始

大連地方法院池内檢察官は數日前より石井大連署長、藤井司法主任等と屢々會見何事か重要打合せを行ひつゝあつたが兩三日前から司法刑事に特命し極秘裡に大連市會の内幕に檢索の手を伸べると同時に側面捜査に大活動を開始してゐるが、右は大連市會に發生したと噂される疑獄事件の嫌疑によるものらしく市會議員總選擧を目睫に控へ司法當局の活動は俄然注目の焦點となつた、事件の内容は極秘に附されてゐるが探聞するに駐滿軍隊慰問團派遣を大連市會で決議し市會議員數團に分れ手盛旅費で奧地軍隊の慰問に出發したが、一部慰問團は歸來後旅費計算を行はず市費を横領したとの噂が市巷に流布されこれがため市會計課では帳簿を誤魔化し收支の辻褄を合せたといふ奇怪事がありと云はれこれが眞偽は今後の司法當局の嚴正なる捜査を俟つて闡明されるものと見られてゐるが兎角の風評ある市會方面に司直の手が伸べられたことは今回が初めてであり事件の進展は逆睹し難き形勢にありと觀測されてゐる

八百圓の打切旅費 問題ではない
但しまだ清算書は出てゐない 近藤市收入役談

近藤收入役は語る

軍隊慰問には昨秋市會議員が十名程奧地に出張したが市としてはその時金八百圓の旅費を支出してゐる、私はその時加納書記から委任狀を受取り八百圓の金は加納書記に渡したがその割當は加納書記の方でやつたのだから私には判つてゐない、歸連後各委員から旅費の使途の清算書の出てゐないことは明らかだが打切旅費として支出したのだから問題ではないと思ふ

私の着任前で 何事も知らぬ
小川市長語る

右に關し小川大連市長は語る

軍隊慰問は私が未だ着任しない以前のことであるからよく判らない、決算市會の時も私が不在であつたから果して問題になつてあつたかも存じてゐない、私が着任して以來のことは私が嚴重に監督してゐるからそんな不祥な事件はないと思ふ、有りとすればやはり私の着任以前の事であらう

犯人檢擧は 相當困難
銀行襲撃事件

【東京七日發】六日白晝突如新東京に現れた銀行襲撃三萬圓強奪事件に關し午前三時迄に運轉手風の男二名を大森署に引致取調べ中だが犯行の背後に思想關係あるや否やも判明せずいづれにせよ此際の犯罪は頗る組織的に行はれたもので犯人の檢擧は可成り困難の模樣で犯人逃走の自動車番號に就て取調べた所三三〇から五三二九までは全部箱型セダンで帳簿は一臺もない

撫順市街移轉に 絡る訴訟を提起
滿鐵相手に賠償請求

撫順露天掘擴張に絡り滿鐵を相手取る注目すべき民事訴訟事件が七日大連地方法院民事部に提出された、市内近江町三一番地碓井善市氏は長尾辯護士を代理に滿鐵總裁林博太郎伯に物件引渡並に損害賠償として二萬六千五百三十六圓を支拂へといふにあるが理由は

原告は撫順町石町一丁目に訴外木下季吉から六十五坪の家屋を借受け理髪業を營んでゐたが昭和六年七月頃宅地上に二十八坪の新家屋を新築し料理店の兼業を行つてゐた、然るに滿鐵では新家屋を前記木下から買つたと稱して明渡しを請求し、原告がこれに應じなかつたところ同年八月二十日奉天總領事館に建物撤去土地明渡請求訴訟を起し假處分を申請し許可となるや被告會社の使用人百餘名と奉天署執達吏とがトラックで乘り込み、當時に原告は來客で飲食中であつたに拘らずロップを引きかけて家屋を引倒し、薦を振ふ者、家具を投げ出すもの等暴動的行爲で家財を持ち去つた、これがため長女は失神狀態となり一時行方不明となり一家は殆んど四散の悲運に陷ち入つた、よつて被告の行爲を不法となし建物損毀精神的慰藉料として二萬六千五百三十六圓を請求するといふにある

爲めにする 言ひ掛り
滿鐵側の言分

右に就き滿鐵顧問辯護士寺島由松氏は語る

當時滿鐵は露天掘の擴張を行ふため舊市街一帶を地上建物の買收に取りかゝつてゐたので、原告はこれを奇貨とし殆んどバラック式の建物をわざ／＼建て滿鐵に對し買收して呉れと頑張つた、そこで私は奧地擴張に行つたところ既に他の家屋は撤去され廣々とした土地に原告のバラック一軒がポツと建つてゐるのみで買收を目的に建てた不都合な手段と思つたが伍堂理事と相談の結果二千圓出すことゝし更らに撫順署長も仲に入り、他に移轉したなれば營業繼續させてやると納得に盡力されたが原告は二萬圓でないと立退かぬと頑張り遂に當方では法規の手續を執つた譯である、家屋を取毀す時も原告は材料を保管して呉れと賴んだので當方で保管の手續を執つてやつたに過ぎず、掠奪だとか暴行などといふ言葉は全く爲めにせんとする言ひ掛りである

わが兵十三名で 一千の匪賊撃退
齊克線列車遭難事件

五日午後八時ごろ齊克線榆林富海間一一六キロ附近における混合第三一列車匪賊襲撃の詳報につき七日滿鐵々道部への入電によれば現場修理班よりの情報未だ來らず詳細不明なるも臨時列車にて六日午後五時十分龍江驛に歸着せる負傷兵、連絡兵の言によれば列車脱線と同時に約一千名の匪賊列車を包圍亂射したゝめ十三名の日本兵數時間に亘り應戰遂にこれを撃退せるに六日朝更に約三百名襲來したゝめこれを五十米の近くまで引寄せ一齊射撃により撃退せり、この戰ひにおいてわが兵三名負傷せるも生命に別條なし、脱線と同時に客車三、貨車五にて脱線破壞客車は破損し巡警四名即死乘客一名重傷を受け何れも臨時列車にて龍江に歸着した、なほ脱線の模樣により推定するに復舊容易ならざるもの、如く八日朝修理列車を派遣の筈

海關員引揚げ

大連海關の滿洲國接收に伴ひその去就に迷つてゐた中國海關員は其後愈を決して本國に引揚げるべく準備中であつたが七日午前十一時出帆奉天丸にて中國一等稅務官吳鶴谷外十五名及び同日正午出帆長平丸にて徐福申外二名が家族を纏め續々引上げて行つた

受賞社員の 詮衡始る
滿鐵の委員會

滿洲事變に關して功績あつた滿鐵社員に政府より授賞することは既報のごとくであるが受賞者はほとんど全社員に及ぶので滿鐵では山西理事を委員長とする臨時功績調査委員會を特設しその第一回委員會を七日午前九時四十五分より本社應接室に開いた 出席者は山西委員長以下委員たる各部次長佐伯囑託特務及び關東軍より特に派遣されたる關東軍功績調査係長丹羽少佐ら十餘名で、當日は委員の顏つなぎを兼ねて詮衡方針につき打合せを行つたが 褒賞の種類は功績に應じて旭日章、瑞寶章および一時賜金で、從つて滿鐵社員中にも相當受賞者が出來る見込みであるなほ委員會と並んでその下に臨時功績調査係が人事課に特設され福島總裁秘書役が主任となり臨時傭員を入れて調査を進めてゐるが、何分滿鐵社員中直接間接に事變に功績のないものはないので調査完成までにはなほ一箇月を要する筈

練習艦春日入港
運用術練習生を乘せ

目から耳から本社では時局柄海軍思想の普及のため海務協會海軍協會共同主催のもとに運用術練習艦春日の入港を機として講演と映畫の夕を七日午後七時より協和會館で開催するが春日は豫定の如く練習生並に大佐中佐諸習員便乘の上仁川より七日正午入港直に第三十八番バースに繫留されたが、同艦においてもこの企てに絶大な贊意を表しフイルムは特に同艦秘藏のもの、講演には艦長大佐中村勇一氏が當ることになつたが、同大佐は曾て第二艦隊參謀時代に來連講演をなしたことのある顏馴染の人で演題は「國際聯盟における帝國の立場最惡の場合の帝國海軍の方策について」と云ふ時局柄是非一聽する價値のあるものである

新校舍で授業

伏見臺に建築中の大連語學校及び羽衣高等女學校の新校舍は五日當局の檢査も無事通過したので七、八兩日舊校舍より移轉、語學校は七日夜より羽衣は十日よりそれ／＼新校舍で授業を開始する

慈善事業の名に隱れ 吉林で反滿運動
五義慈善會檢擧さる

全滿に散在する各宗教慈善會と相通じ北平の張學良と連絡をとり軍資金を得て慈善事業の名の下に各地商務總會より多額の金錢を要求し反滿策動をなしてゐた吉林西關五區總務街にある吉林五義慈善總會の行動については吉林憲兵分隊において暗々裡に嚴重內偵中のところ八月甲旬吉林總會において秘密會議を開催

一、九月上旬敦河を占領し吉長、吉敦線を破壞すること

二、事變一周年を期し慈善會を通じ反滿洲救國軍を組織吉林全省を占領すること

等を決議したことを二十六日に至りこれを探知し果然活動を開始し首領張鶴橋以下數名を逮捕、その後秘密裡に取調べ續行中であつたが七日左の如く發表された

張作相が指令して 記念日に蜂起の計畫

吉林五義慈善會は前記のところにより民國十六年九月の成立總會を有し張作相の叔父に當る張鶴橋がこれを統率し最初は貧民學校設立、手藝所の開設、貧民に對する施粥、施藥、糧食の貯藏等の五項の慈善事業を專念し名も五義慈善會と稱し民國十七年烏拉街、長春同十八年海倫、滿溝同十九年蛟河に分會を設け會員二千有餘名を擁するに至つたのであるが、たまたま昨秋事變勃發するや首領張鶴橋は張作相と關係あるため一人錦州に密行し反日態度を明にし學良と種々打合せ軍資金二萬元を調達滿洲國攪亂を計畫し來つたものである、その後再び吉林に歸り大望を抱いて張作相の指令を受け總會のみならず他の事業にも手を出し武藝會を作り恰も呪ひの如きものを行つて幾多の無賴漢を操縱、一方他の宗教團體、慈善團體にも密使を派し連絡に努め全滿の各地商務總會からは慈善に名を藉り多額の金品を受取り九月十八日の一周年を期し準備おさ／＼怠りなく昨秋十一月總會を開催秘密會議をなし四月に第二回八月中旬に入つて再三これを開催しつゝあつたもので、その方法としては武藝會を用ふることは勿論各地々方官吏を買收滿洲國文武官に取入りこれを利用せんと計畫を進めつゝあつたこと明らかとなつた、尚直接加盟團體としては錦州の滿洲國慈善會、遼西慈善會その他二、三の滿洲國慈善團體及分會としては長春、蛟河は最も活躍をなしたものであつてその他援助したものには北平の世界紅卍總會、ハルビンの世界慈善會四省慈善會等があり目下張鶴橋は吉林憲兵分隊に留置して取調べ續行中である【新京電話】

十二箇所の 國立公園
指定地決る

【東京六日發】我國の天然の大風景地を保護開發し保健休養教化に供する目的で國立公園の選定については國立公園委員會の特別委員會で慎重審査中であつたが左の通り十二ケ所を國立公園とするに委員會の意見一致愈々八日午後一時より內相官邸に右決定に關する委員會を開き可決し內務大臣に答申昭和八年末發表の筈である

富士、日光、日本アルプス、十和田湖、大雪山(北海道)瀨戶內海、阿寒湖、大臺ケ原(三重、奈良、和歌山)阿蘇、霧島、大山、雲仙

偽名押切帳
數々の惡事を重ねて 刑務所入りまで偽名

惡事の數々を働きこの數年來警察刑務所を轉々としながら一度も本名を現はさず偽名で押切つて來たと言ふ稀代の大泥棒が小崗子署に擧げられた、この男は既報去る二十八日付馬を連れて連鎖街東ラッキーでコーヒ二杯を無錢飲食し小崗子署に突き出された、東京市生れの當時住所不定吉岡辰三郎(二九)で同署刑事係で取調べ中、同人は朝鮮大田刑務所を出獄して來連の途次奉天で滿洲旅館に投宿中現金百餘圓を窃取した外新義州長春と滿鮮を股にかけて千數百圓の窃盜を働いた外所持品中の藥より目下市内某藥店に勤務せる同人の藥學校同窓生によつて端なくも同人は吉岡辰三郎とは眞赤な偽りで實は宮城縣生の田村俊一(二九)と判明したが、田村は前記大田刑務所入所の際も自稱原籍地を幼兒の時兩親に死に分れて巧に胡魔化し吉岡で押し通しその他警察署では姉智昇とも名乘つて決して本名を現はさなかつたのを遂に今度は尻尾を出して恐れ入つたのである

日大醫學科動搖
額田科長の罷免から

【東京七日發】平沼騏一郎男を總長とする日本大學では九月末の理事會に於て同校醫學科長醫學博士額田豐氏の罷免を極秘裡に決定、五日罷免辭令を送達で額田氏の自邸に送達した

右は文部省のインチキ學校征伐問題に關し平沼總長に累の及ぶを恐れた理由としてゐるが理事者との間に醫科の收益問題で感情の衝突を招いてゐたことから犠牲となつたものと言はれてゐる

この報を聞いた同科長擁護派の學科教授四十名は六日夜緊急協議會を又各學年學生委員三十名も校内にクラス委員會を開き今後の對策を協議したが何れも理事者の態度を糺明し科長擁護の運動を起すことを申合せた又同窓生も之に呼應して立つ意向で寄々協議中であるから問題は相當紛糾するものと見られ成行き注目されてゐる

講演と映畫の夕
今夜七時から協和會館

來聽歡迎 滿員になり次第謝絶 但し小學生以下子供の入場は御遠慮下さい

プレザーコートで 南部忠平選手結婚

今夏羅府の第十回オリムピック大會で三段跳に優勝して世界に氣を吐いた南部忠平選手はかねて許婚の間柄にあつた横田久子孃と目出度五日午後五時飯田橋の大神宮に於いて華燭の典を擧げた【寫眞は晴れのプレザーコートで式をあげた南部選手と新夫人】

回々教徒團結

我國における回々教研究の大家として知られ長らく北平に居住する川村狂堂氏は去る六月滿洲國の獨立と共に更に在滿回々教徒の團結を強固ならしむるため來滿、各地を視察中であつたが七日出帆長平丸で歸平の途についた、氏は語る

六月に北平を離れ一度郷里に歸つて更に滿洲における各地の教徒と色々將來の事につき協議をした、それにハルピン、奉天等の回々教徒の墓地の整理等も手傳つて來た、今後滿洲國の成立と共に我が回々教も一層布教に努力してこの滿洲國を信仰による一大樂土にする必要が大いにあると信ずる、今度は巴陵まで行つて來た

棉花買付の商人を虐殺掠奪

【漢口六日發】漢口より棉花買付のため軍隊保護の下に麻城に赴いて居た支那棉花商十餘名は去る二日麻城の西南方宣定に於いて共産軍に襲はれ所持の銀五十餘萬元を掠奪され護送の軍人百餘名と共に全部虐殺されたと

舢舨顚覆溺死

七日午前六時頃大連西港口北方約五百米沖合に碇泊中の汽船まやち丸に作業のため赴かんとする福昌華工の苦力十五名を乘せた舢舨が航行中僅か三石積の舢舨にて搭乘人員過剰のため顚覆うち十一名は救助されたが船頭一名溺死し三名は行方不明となり急報により大連水上署では栗原保安主任以下係員出張目下取調べ中であるが一方福昌華工並に水上署協力して行方不明者の搜査を行つてゐるが既に三名とも溺死せるものと見られてゐる

慰問袋と救恤金
それぞれ送附

去る八月中旬から大連市役所に於て取扱ひ中の軍隊慰問袋および北滿水災救恤金は九月末日を以て打切り前者は關東軍司令部、後者は滿洲國政府内北滿水災中央救濟委員會あてそれぞれ送附したが締切期日まで取扱つた數及び金額は左の通りである

▲慰問袋 一萬八千九百七十五個

▲救恤金 一萬二千七圓八錢

奇蹟に癒る ホルモン灸の好評
肺、胃、腸、婦人病に殊効 來る十五日まで日延

既報の如く目下市內敷島町商工會議所で東京ホルモン學會長篠塚正秋氏の創始せるホルモン灸は熱くなく痕もつかぬので長春、奉天、安東、上海、天津方面から每日多數患者が施術を受けに來て居るが一、二回の施術で效果が顯はれるので好評嘖々たる有樣だが 肺、肋膜、氣管支、喘息、脊髓、神經痛、關節炎、婦人病、血壓亢進、モヒ・コカエン・アヘン中毒、耳鼻、ルイレキ、テンカン等に殊效ある由因に來る十五日まで日延治療することになつたが希望者には公開もすると

詐取犯人檢擧

三重縣生れ住所不定谷川昭(二五)は去る五日連鎖街つばめ蓄音器商會より敷島廣場中央運輸の者と稱して蓄音器ピース一臺を詐取した外連鎖街高峰某方より現金百餘圓を窃取してゐるのを小崗子署員が探知し六日夜連鎖街を徘徊中逮捕した

登久丸が衝突

關東州置籍船東海汽船所有堤商會拔び登久丸(四九三三噸)は大阪に向け航行中六日午後五時卅八分下關海峽山底鼻沖において朝鮮郵船釜山木浦所有立神丸(二四五〇噸)と衝突登久丸は船首を曲たが航行に差支へないのでそのまゝ航行、立神丸は門司に引返したと

軟式野球大會

日本軟式野球聯盟大連支部主催本社後援の恒例に依る大連大會を左の規定の下に來る十六日擧行することに決定した

▲使用球 丸菱軟式ボール
▲使用規則 聯盟ルール
▲申込締切期日 十四日
▲參加料 一チーム二圓
▲申込場所 連鎖街體育室内日本軟式野球聯盟大連支部宛
▲主將會議 十五日

惟神教新殿 遷座祭
八、九の兩日に

市內兒玉町の神道金照教會では今回若草山中腹の若狹町二二五番地に神殿を新築し十月八日午前八時より舊殿遷座祭、同三十分渡御、同九時新殿遷座祭を執行し、九日午後一時から秋季大祭並に新築落成奉祝祭を執行するが、同教會ではこの遷座祭を機として惟神教と改稱することゝなり去る九月五日附で許可を得た

青訓生射撃會

關東廳學務課、同體育研究所主催にて來る二十三日午前九時から大連春日池射撃場に於て旅順、大連常盤、同沙河口、同大廣場の各青年訓練所員射撃大會を擧行する

小島啓助氏

元豆信會社員小島啓助氏は七日午前四時半逝去行年五十九葬儀は八日午後四時市内攝津町常安寺において執行すると

天氣豫報 七日

北西の風曇一時晴 但し驟雨模樣あり

滿潮(午前三時五十五分 午後四時十五分)

干潮(午前十一時 午後十時三十分)

各地氣温 七日午前十時

旅順	大連	營口	奉天	長春
一七度	一五度	一五度	一四度	九度

けふの小洋相場(正午) 金百圓に付 一三二圓一五錢

國難日本刀 (117)

高桑義生作　京極佳夕畫

不幸・幸福 (三)

あゝ、何といふ不幸な日だ！

ホールは悲しい顔をした。

(金曜日……)

それは不吉な金曜日だつた。

夢にも思ひがけない、萬一にも起るはずのないそんな手違ひが、どうして起つたのか？

不吉な金曜日！

ホールは暖爐の上の置時計を見た。八時二十分。

すると、淡路守は、

「まだ時間は十分間に合ふ。お氣の毒だが、さうして貰はれば……何ならこの男——黑井を御同伴になつてもよい」

「ノウ……」

とホールは首を振つた。

「それには及びません。わたしの秘書を連れて行きます」

嫌應なしである。ホールは觀念した。が、ひと目小松に逢つて行きたい。

「では、わたし出發の支度をします」

「御苦勞だが……」

「わかりました」

「道中を氣をつけて……」

「有難う」

「くれぐも賴む」

淡路守は障大をつれて歸つた。

ホールは要三を呼んで、急の旅支度を命じ、乘船の交渉をたのみ自分は五十鈴樓に取つて返した。

お辰は迎へた。

「わたしこれから長崎まで行かればなりません」

お辰は驚いて、

「まあ急に、どうなすつたのでございます？」

「幕府の御用です。だから延ばすこと出來ない」

「大變でございますこと……」

「わたし、小松さんに逢つて行きたい。呼んで下さい」

「はい、はい、お別れにひと目、無理もございません。では、すぐ連れて參りますから……」

とお辰は引きさがつた。

小松は淚の顔を白粉でかくして、考へ沈んでゐた。

ホールが歸つたと聞いて、一時でも虎の口をのがれた思ひだつた。が、やがて來る運命は——それを思ふことは、かの女にとつては死……いな、死よりも苦しかつた。

せつぱ詰つた承諾の返事——だが、小松の心は、かの女を誘ふものは死！たゞ、ひとつの道——と考へるほかはない。

お辰は自分で小松の部屋に來た。

わけを聞かされゝば、出るほかはない。小松はお辰に伴はれて、ホールの席に出た。

ホールは、かの女の姿を見ると、狂喜した。歡聲をあげて、立ちあがつて兩手をのばした。

小松は顔をさげたばかりだつた。そしてそのまゝうなだれて、顔もあげない。

ホールは失望の色をうかべた。が、かれは我慢した。

忍耐こそ最後の勝利である。

「わたしこれから長崎に行く。今夜はあなたとゆつくり話が出來るのを、樂しみにしてゐたのに……しかし、あなたが承諾してくれて、わたしこんな嬉しい事ない。ひと月……往復にひと月……だが、なるべく早く歸ります。それまであなたの顔を見られない。小松さん、此方へ寄つて、もつとよく顔を見せて下さい」

小松はやはりうなだれたまゝ。

お辰がその袖をひいた。かの女は仕方なしに、なやましげに顔を上げた。

眞劍な時は臆病なものだ。ホールの眼は情熱にかゞやき、その顔は硬直した。かれの兩手は、わなゝいてゐる。

「小松さん、きつと……待つて下さい」

お辰に促されて、小松は、あるかない聲で、答へた。

「お醉でもしたら……」

とお辰は取りつくろふやうに、いつた。

が、ニールが望むのはむしろお辰に中座して欲しい事である。

小松はつめたい表情で、ホールの洋盃に黄金色の酒をついだ。ホールは狂ほしい情炎をおさへながら、唇をつけた。

「かれの家から、使が來た。時間だ」

ホールはうしろ髮をひかるゝ思ひで、小松に別れを告げた。

協和會館映畫『情人』を封切

大連滿鐵社員俱樂部では八日午後六時半から協和會館にて映畫會を主催、松竹蒲田オールトーキー池田義信監督、栗島すみ子主演「懷人」十二卷及び同オールサウンド版野村芳亭監督、八雲惠美子、岡讓二主演「新四谷怪談」十一卷を上映、會費は大人五十錢、小人三十錢、會員外七十錢である

大劇初日讀物

八日から大連劇場に出演する浪曲宮川左近一行の初日讀物は左の如くである

▲江藤新平、宮川左燕▲後日の仇討、天龍軒霧島▲龍つるべ、宮川近榮▲貞女の鑑、天中軒輝月▲大劍十三郎、吉田一平▲水府義公(續演)吉田常廣▲前席天野利兵衛、後席新曲浪の裁判宮川左近

星紀座事務所移轉

新劇研究團體の星紀座では秋季公演を控へて練習に地理的便利な市内西公園町十一近東方に事務所を移轉した

噂話

常盤座は澤田プロの實演打揚げ後「ビッグパレード」發聲版で晝夜四回興行をやり▲その後へお馴染の女流萬歳大津お萬さかつぽれで知られてゐる女梅坊主が來演▲小泉友男氏は此程大掃除で夫人のお目出度が早まつたが「大連に來てもうけたものは子供だけです」と嬉し相▲滿洲映畫配給公司が契約した發聲版「オーバーザヒル」の大連封切は▲結局納まるところに納まつて近く帝國館に上映されるが鼻息荒く久し振りに最低保障附き興行となる▲次週中央映畫館で上映の「新四谷怪談」は花柳界方面のファンを吸集しようと作戰を練り▲先づ安田支配人が「新四谷怪談」ファンになり切つて讃めることく▲トリに使ひたいなんかと言ひ出す程の御執心振りである▲岡田時彥の「モダン聖書」はけふから東京でいよく封切された

あす宮川左近來演

浪曲界隨一の美音家としてファン御馴染の宮川左近一行は既報の如く八日入港のはるぴん丸で來連し同夜から大連劇場に御目見得するが、左近は得意の讀物で毎夜長講二席の外に餘興として隱多節、米山甚句、追分で自慢の咽喉をきかすといふので期待を以て迎へられてゐる(寫眞は宮川左近)

（明治卅八年十二月十五日　第三種郵便物認可）

滿洲日報

發行人 [illegible]　編輯人 橋本富代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

何もの、沒分曉ぞ！吾等の樂土を誣ゆる

リットン報告書を讀みて 謝外交總長聲明

滿洲國政府はリットン報告に對し七日午後五時半外交總長謝介石氏の名を以て左の聲明書を發表した

リットン委員團の來滿に際しては、當國の存在を殊更に無視せんとするが如き態度ありたるに鑑み當國側に於ては極力その蒙を啓くため、說明に努めおきたる次第なるが、右にも拘らず今回の報告書を見るものは、直ちに同委員會が支那本部に於ける舊東北軍閥の狡猾なる惡宣傳に乘ぜられたる形跡顯著なるものあるを看取し得べく、斯の如きは報告書は曩に軍閥壓制の排除と安住樂土の建設を目標として獨立を宣言し、爾來官民の何物にも動かされざる決意により既に中華民國の實情とは比較すべからざる幸福なる發達を遂げ且つ最近善隣日本の承認により國際團體の一員たるの資格を得て欣喜し居る滿洲國三千萬民衆に對し冷水を浴せるものにして、吾等の不快に堪へざる所なり、當國の獨立を無視せる該報告書の結論は全然當國の實情と隔絶せるものにして、かゝる現實無視の結論を實行せんとする一切の企圖が收拾すべからざる失敗に終るべきことは極めて明白なるのみならず今回報告書の發表自體が報告內に殘存する不逞分子の蠢動及關內にある舊軍閥の土匪軍操縱による治安紊亂の策動に氣勢を添へ、世界の平和と人類の幸福の增進に捧げられたる聯盟の使命に違反する結果を生ずる恐れあることを滿洲國政府の名に於て指摘せんと欲す（寫眞は外交總長謝介石氏）【新京電話】

支那は意見書不提出
壽府代表部で臨機の處置

【南京七日發】リットン報告書に對しては國民政府部內においても首目的に之を承認すべからずと爲すもの多くこのため六日の第一回外交特別委員會は遂に報告書に對する意見書を決定する能はずこれがため聯盟に對し提出すべき意見書は出さぬこととし隨時ジュネーヴの代表部をして臨機の處置を執らしむることゝした、なほ政府としては報告書に對する意見の發表を一切差控へ國論の推移を見極める態度を執つてゐる

定例閣議々事

【東京七日發】七日の定例閣議は午前十時官邸で開會、齋藤首相以下出席（高橋、後藤兩相缺席）內田外相より報告書に對する各國新聞の論調に關し批評を加へ結局我國としては既に方針決定してゐるので外國新聞の批評については何等意に介しないとの意見に一致し更に滿洲里、海拉爾方面の情況に

講演と映畫の夕
ゆふべの協和會館（壇上は中村大佐）

報告全部を否定せず 誤れる點を是正せん
我軍部の堂々たる態度

【東京七日發】リットン報告書に對抗して帝國政府の意見書草案起草の外務、陸軍、海軍三省第一回聯合協議會は七日午後六時より霞ケ關外務次官々邸で開催、外務側は既報の如く陸軍側山岡軍務局長、永田第二部長、谷軍事調査委員長、海軍側より寺島軍務局長、島田部長その他參集、先づ有田次官より外務省側で意見の一致を見た意見書作成の根本方針を詳細說明、次いで陸軍側より陸軍側の報告書に對する意見、卽ち報告書の誤謬、認識不足故意の中傷の點は逐一指摘是正すべきだが、報告書中には正しき認識を以て記述してる部分も相當あるがこの點に關しては更に之を強調する要ある、要するに陸軍としては飽く迄も大國としての襟度を示し堂々たる論陣を張るを得策と信ずるとて詳細に亙つて說明、更に海軍側よりも意見の開陳あり協議に入るが、**軍部としては必ずしも報告書を全般的に否定するの態度を以つて進むものでない**、**八日も續開、三省としての大綱方針を決定**することゝなつた、而して三省協議會で大體の起草方針が決定すれば右意見書は早急に完成される筈で松岡代表が之を攜行二十一日離京ジュネーヴに直行する筈

本社主催 講演と映畫の夕
聯盟にて帝國の立場
「最惡の場合の方策」
中村大佐『海軍』を語る

本社並びに海務協會、海軍協會共同主催になる七日行はれた講演と映畫の夕は果然市中の人氣を呼んで折りからの降雨にもかゝわらず定刻一時間前より會場に當てられた協和會館は文字通り滿員、ステージの上にまであぐらをかいて聽く熱心なものもあり無慮千八百、中村重一大佐は梅田海務協會主事の紹介で登壇、堂々と帝國海軍の立場につきワシントン會議、滿洲事變、上海事件、リットン報告書に關し或ひは引例し或ひは數字をならべて說き嵐の如き拍手をあびて午後八時半講演を終り引つゞき映畫に移り海軍大尉上村相藏氏の說明で軍艦旗日秘藏フイルム「軍艦行進曲」「榮ある海軍記念日」「大禮特別觀艦式」を映畫し午後十時觀衆一同に滿足をあたへ散會した

明年度豫算 破記錄の總額
二十四億圓に達せん

計畫は別途請議をなす事、併し右によるも勢ひ二億圓の削減をなすのみで八億五、六千萬圓の新規要求は承認せざるを得ないこととならう、而して基準豫算は十五億五千萬圓なれば明年度豫算額は二十四億圓といふ記錄破りの額に達し新規公債も九億に上るわけで高橋藏相がこれを如何に取扱ふかは注目せられてゐる

各省の新規要求額
總計十一億圓を超ゆ

【東京七日發】各省明年度豫算査定方針は左の如く決定してゐる
一、時局對策は既定計畫により三億圓程度に止める
二、普通の新規要求は義務費の外一切これを認めず
三、滿洲事件費、陸海軍整備充實

【東京七日發】各省明年度豫算概算は七日出揃つたが明年度新規要求總額は十二億圓である內譯左の如し（單位千圓）

外務省一五、〇〇〇　內務省二五〇、〇〇〇、大藏省八、〇〇〇、陸軍省三二五、〇〇〇、海軍省二七七、〇〇〇、司法省二、〇六〇、文部省二一、一四五、農林省八九、〇〇〇、商工省二四、〇〇〇、遞信省一四、六一八

つき陸相より報告し各地とも平靜で在留邦人は安全であると述べた次いで鳩山文相より十一月三日より一週間文部省で精神文化研究所にて臨時神道講習會を開き講師は大倉國彥氏外數氏なれば各省より二人づゝ講習生を出席せしめられ

外務省考查部 設置の要項
樞府に御諮詢手續

【東京七日發】外交上の根本方策を研究すべき機關たる考查部設置に伴ふ外務省官制中改正勅令案は七日の閣議で決定、直に上奏樞府に御諮詢の手續を執つたが、最初の外務案は考查部に二局を置く事となつてゐたが、法制局の意見により局は設けぬ事に改めた、要項左の如し

一、外交上の考查及び調查を掌らしむため外務省に考查部を置く
一、考查部に部長、次長各一名を置く
一、部長は外務大臣の命を受け部務を掌理す
一、部長は外務次官をして之を兼ねしむ、但し待命の外交官をして之に當らしむる事を得
一、次長は勅任（專任）とす
一、考查部に五課を置く
一、外務專任書記官十八名を二十三名に改む（考查部所屬五名）
一、外務省專任事務官四十八名を五十八名に改む（考查部所屬十一名）
一、外務屬の定員百五十二名を百六十七名に改む（考查部所屬十五名）

尙樞府では案の御下渡を待ち二上翰長の許で一應下審查を遂げ重要案なるを以て倉富議長より精查委員を指名附託する事とならうが相當議論沸騰するものと觀らる

外務明年豫算

【東京七日發】外務省明年度豫算は本日大藏省に提出されたが總額約三千三百萬圓（經常部千六百萬圓、臨時部千七百萬圓）で內新規要求は千五百萬圓である

安達氏等西下

【東京七日發】東北地方の遊說を了へて六日歸京した國同の安達謙藏氏は七日午後淸瀨、山道、中野、伊豆富人氏等を伴ひ豐橋、名古屋、神戶各地を經て九州遊說に赴いた

……たいと要望し、堀切長官より外務省の考查部完成案を決定、樞府諮詢奏請手續きをとる事に決定、正午散會した

一、拓務省七〇〇、計一、一一七六、五二三

非常時對策として 增稅問題考慮
高橋藏相に意見進言

【東京七日發】七日の閣議後首相官邸において荒木陸相は石井參與官と共に三土鐵相と會見、明年度豫算は恐らく二十億を突破するであらう、それをどこ迄も公債を以て賄つて行くといふことは困難と思はれる、就いては平時における戰時狀態といふやうな意味で非常時對策として增稅といふやうな事を考慮せねばならなくなるのでないかと思ふ、依つて此點鐵相より高橋藏相にお傳へ願ひたいといふ事につき懇談した、その結果三土鐵相も之を諒とし近き機會に高橋藏相に進言することゝして會見を終つた、右の結果三土鐵相は八日葉山に高橋藏相を訪ひ重大進言を爲すことゝなつた

は藏相に傳達すると述べ一時半會談を終つたが三土鐵相は八日之を齎し葉山に藏相を訪問することとなつたが內閣の危機は豫算編成と增稅問題にありとの觀測行はれ成行重大視さる

救民勞働保護の 社會事業を計畫
關東廳豫算編成方針

關東廳では目下來年度の豫算編成查定中であるが仄聞するに武藤長官は滿洲國の現狀に鑑み關東廳としては在滿邦人の警察行政上に於る警備保護と內地から滿洲熱に煽られ多數の無職無能な者が渡滿し各機關とも困つてゐるので社會的事業として救民勞働保護會の如きもの、施設に相當の豫算を計上し社會事業の救濟に重きを置く意向のやうである、新規豫算としては關東州內の產業、土木、衞生、教育等に民政署を中心とした施設に力を注ぎ特に殖產方面では取引所、金融組合の改善、農林、牧畜、水產の全滿的資源の研究と牧畜の飼育改良に考慮を拂ふと、經濟調查部は全滿の人口動態、物價統計に力を入れ研究されつゝある【奉天電話】

全蒙古獨立計畫、
滿洲國に對する嫌がらせに 張學良の機關紙宣傳

【北平特電七日發】今朝の學良機關紙晨報は全蒙古獨立の企圖を大々的に傳へ外蒙古、哈布加赤軍並にシベリア國境に蟠居するソウエート正規軍に加入せるブリヤート族の聯合軍は最近內蒙古哈魯加族に對し進擊を開始目下激戰中であると報じてゐる、右は滿洲國に對する支那側の嫌がらせと觀る向きもあるが時節柄一般の注目を惹いてゐる

空から降りて 直ぐ執務
朗かなその日の 滿鐵重役會議

スピード總裁

七日飛行機で歸任した林滿鐵總裁は星ケ浦別邸にて中食後午後一時半久しぶりに出社總裁室に入り、八田副總裁と二人だけで約一時間會談するところがあつた、終つて午後二時半より十河、村上、山西、竹中の四先任理事に、河本、山崎の新任理事を加へて朗かな初重役會議を開き席上各理事より夫々總裁不在中の事業報告をなし、又十河理事よりは石炭統制問題について說明するところあり午後四時半散會した、なほ當日は理事擔任部所および職制問題については全然觸れなかつた模樣であるが前者は新理事任命の際大體腹案は出來てゐる筈だし、後者も久しき懸案で總裁の根本方針さへ指示されゝば直にそれに應じて立案し得る狀態になつてゐるから比較的早く決定し、社業の進捗につとめることゝなるもの、ごとくである

河本滿鐵理事

新任挨拶のため來連中の河本滿鐵理事は七日午後四時半發列車で赴奉した、同理事は灌海線の事務を一段落つけて十一、二日ごろ再び出連の筈

四國會議に 佛首相依然反對

【パリ六日發】エリオー佛首相はマック英首相提案のロンドン四國軍縮會議がフランスの孤立の內に三對一で可決されると恐れサイモン英外相との折衝において依然同會議開催に反對しあり四國會議は無期延期とする外なき模樣である

陸相鐵相會談

【東京七日發】荒木陸相は來年度陸軍豫算も大體出來上つたので七日閣議後零時半から鐵相と別室で會見陸軍豫算殊に各師團整備費繰上兵器改良その他軍備充實費を合すれば滿洲事變費は別としても緣が藏相は增稅反對の旨を述べ陸海軍の要求を容れる場合十億以上の公債發行となり、これ又至難である、たとへ藏相が增稅を容れたとしても來年度豫算編成に間に合ふかどうか疑問である、鐵相の意見

松方氏歸朝

【敦賀七日發】國際的センセーションを捲き起した日露石油協定の大役を果した我經濟使節松方幸次郞氏は七日午前七時敦賀入港の天草丸で歸朝多數出迎へ裡に直に九時半發神戶に向つたが、氏は語る

モスクワ滯在は十三日間內六日間は晝夜打通しでロシア側と折衝し續け滯りなく調印出來た、元來日本人は石油について全く注意を向けてゐないが、世界の二、三國は石油のため戰爭までやつてゐる、今回の輸入量については種々取沙汰されてゐるがそれはどうでも好いではないかとて輸入量、積出港及び石油シンヂケートについては一切口を緘して語らなかつた

學生入營延期

【東京七日發】本日の閣議で兵役法施行令中改正勅令案が可決されたが、右は施行令第百條の改正で學生入營延期資格を一部容認する事になつたものである

宇垣總督上京

【東京七日發】宇垣朝鮮總督は明年度豫算編成打合せ並に特別大演習のため十月末上京豫定のところ豫定を繰上げ十二日京城發十六日入京する事となつたが、右は豫定事項の他齋藤首相、內田外相、永井拓相等各閣僚と會見、朝鮮統治上の報告旁々今後の統治方針及び滿洲國關係其他につき重要意見の交換をなす筈

藏相近く歸京

【東京七日發】葉山に靜養中の高橋藏相は元氣回復し十五、六日頃歸京の豫定である

松岡洋右氏 西園寺公を訪問

【東京七日發】來る二十一日東京發ジュネーヴに向ふ帝國全權松岡洋右氏は出發前西園寺公を訪問する事となり十日發途中伊勢神宮桃山御陵參拜の上京都で園公と會見意見開陳の上十二日一先づ歸京する筈

武內氏壽府へ

大連奉天通信局長武內文彬氏は近くジュネーヴに向ふ筈【奉天電話】

社說

日本海論
東洋新文化の搖籃

今や滿洲問題を中心に世界の視聽は此の東北亞細亞の一角に集められて居るが、注目の焦點が政治的よりも寧ろ經濟的に、漸次重要味を加へた處に少なからぬ興味は唆られる。殊に日支間の問題が、直接露國と、間接英米各國と日本との商關係に、重要な新現象を傍生させんとするのは注意點だが、之に就いて非常に愉快な問題は、大陸と日本との間にある日本海の將來であつて、最近日露間に締結された石油需給契約の如き、明かにこの傾向の一閃光だと稱し得る、歐洲戰爭後の國際關係は、列强外交の重心を大西洋から太平洋に轉移させ、隨つて日本の地位は年一年重且つ大を加へつつつた。而してこの廣圏内の形勢が昂進するに伴ひ、日本海の安危は、日本の生存問題に一層深刻味を增した。滿洲を中心とする過去累次の國際戰爭も、畢竟は日本海問題が主であつたが、この圏内の平和が建設されぬ限り、日本は太平洋廣圏内の活動を期し得ない。是れぞ日本が如何なる犠牲を拂ふても、滿洲問題を解決せねばならぬ所以である。

◇

三千年來日本の建設と文化とが絶えず日本海を搖籃となし、活舞臺となして育成されたやうに、東洋的にも、世界的にも、日本と日本海との關係は常に不可離であつた。過去半世紀の國際外交は、動もすれば日本海の風濤を蕩漾させやうとし、之が爲に日本は多大の犠牲を拂ひ、その危險を防止すべく、緩衝地帶の設定、並びに經濟的開發の矢面に立つたが、さうした平和的努力も、畢竟環堵の隣邦が、この原則に順應すると否とに依つて成敗の路が岐れたのだ。勿論國際平和は武力の對立のみでは期待されぬ。其のブロックは經濟政策が主たる凝結素だ。之が滿洲國承認以來、日本が鋭意日滿兩國の經濟提携に心力を傾注して居る理由であつて、この趨勢は漸次日露兩國の商關係に波及し、前述石油契約とそれに附隨する日本製品の輸出商談とを力附けるやうになつた。事それは單なる貿易業に屬するやうだが、延いて直接間接に國際間の相互利益を增進せしめ、地理的に見た日本海の價値を、益々經濟化せしめるであらうことを思はせる。國際的親和は民族と民族との理解力增進より發芽生長するが、この理解は經濟上の共益問題が根本である。而して日本海はさうした使命を達成するに於て、日滿露の間に展開する自然の勝域である。

◇

且夫れ內國今後の大勢を想見せんか。日本海は益々重要な經濟區域となつた。明治維新後の日本は單に太平洋から開國の光明を取入れた。隨つて島帝國東岸の文化は駸々として急速に進歩したが、その結果裏日本は常に忘られ勝ちであつた。朝鮮問題解決後も、半島の行政は單に西岸に傾注された。嘗て舊日本を撫育した日本海は、殆んど近代人の顧みる所とならず、僅かに漁業者の往來に任せた觀があつた。換言すれば、中央山系を劃して日本本島、並びに朝鮮半島の一半は經濟的に放棄され、その包藏する資源も、住民も、共に他の一半のそれ等に屈從し掩蔽されて居たのだ。それが何の位國家に不利不便を醸したであらうか。かうした情勢は更に北部滿洲及び露領沿海州との經濟的接近を疎隔し、その經濟的接觸を妨げてゐた。それが最近に至つて一大轉機を捻出し、この死藏された天府を開發すべく吉會線の完成、朝鮮東部線の延長となり、爲めに裏日本の各港をして相競つて日本海に注目せしむるに至つた。凡そ昨年以來の時局が與へた影響中、これほど大なる精神的轉機の深廣なるものがあらうか。

◇

裏日本が眞に開發されるのは島帝國の富を倍加することだ、朝鮮東部の開發されるのは、半島の價値を倍加することだ。否な後者の如きは最も鑛物に富み林產に富み、水產物の饒多なる到底西海岸諸域の比肩し能はざる所だと傳へられて居る。更に況んやその剩餘に由りて開發さるべき東部滿洲、並びに露領沿海州の各種資源を數ふるに於てをやで、切合すれば、日本海を中心とする關係諸國の政情變化及び日本經濟政策の善導された轉機により、啻に一東洋のみならず、その世界の大勢に波及する影響は甚大なるものがあらう。國際聯盟の碎局が如何に沙汰されやうとも、日本の前に置かれた問題の主點はこの現象である。嘗て地中海が歐洲文化の搖籃となつたやうに、日本海を新東洋文明の搖籃たらしめ、民族的一大飛躍の基礎たらしむべきである。

滿洲大博覽會案 特別委員に附託す
市營案は來月一日實施 七日市會で市長言明

來年盛夏七、八月の候をトし大連に於て開催の市主催滿洲大博覽會開催に關する第六十八回市會は七日午後二時四十五分より議員二十二名の出席を得て開會された、日程に先立ち

鈴木議員 市の小賣市場に關し質問する、市は市場の家賃により年額二萬圓の收入を上げてゐるが不況の折柄家賃は一般に高いとの評判である、當業者はこの高い家賃を支拂つた上組合費その他經費の負擔を背負つてゐるがかくては物品の廉價販賣が出來やう筈がない、市はこの際市場本來の使命を全うさすべく家賃を値下げしその上組合費、夜警費、衛生費等を補助し一面市の吏員を增員し嚴重監督するの必要はないか

小川市長 充分研究の上御趣旨に添ふやう努力したい、この點御諒解を願ふ

高橋(猪)議員 第六十七回市會で議決された中央卸賣市場規則並に同豫算は十月一日より施行されてゐたに拘らず未だに規則の實施も見ず豫算も實行されずにゐる、豫算委員會の質問に對し小川市長は「本案が通過したならば當業者と諒解あるから直ちに實施する、關東廳から廳令も出して貰へる」と答辯された如くに記憶してゐるが期日の十月一日が來ても實施されずしかも今日に至るも未だに實施を見ないか、また將來何うする心算であるか市長の答辯をお願ひしたい

市長 中央卸賣市場が豫定通り十月一日から實施出來なかつたのは種々餘儀ない事情があつたからだ、而も未だに實施されず廳令も出ないといふ事に就ては市の當事者として誠に申譯が無い、だが當業者との交渉も折角圓滿に進行してゐるし關東廳との打合せも出來てゐるから廳令も出して貰ひやがては解決するものと思ふ、今モウ少しの御辛抱をお願ひしたい

高橋 事情市長の答辯の如くならば近く實施されるものと思ふが何時頃になつたら實施されるお心算か、また今日まで實施されなかつた過去の原因は……

市長 本月二十日ごろか遲くも來月一日迄には實施されるものと思ふ、今日まで實施されなかつた原因は當業者との交渉に種々困難な點があつたからである

高橋 然らば何故當業者との交渉に協調出來なかつた

市長 目下交渉中で聽て發表の時期があるかも知れないが只今はその時期でない、その點御諒察を願ふ

これで質問を打ち切り直に日程に入る、區長代理者推薦の件を決定、次いで「市會議員選擧人名簿に對する異議申立附議書」第一號より第八號まで一括して上程

立石議員 與へられた市民權を行使する上に異議を申立てた十二名の方に深甚の敬意を表す併し原案によれば中四名は異議の申立が成立せず選擧人名簿に登録されない事になつてゐる、誠に殘念な事だが之れに對し市は如何なる程度に於て調査を爲されたか

市長 普通ならばこの大連に二年間居住しこの間納稅しなかつた失格者に對しては便宜上納稅させその權利を復活させてゐるがこの四名は改正規則により復活する事が出來ないのである、規則の手前枉げる事の出來ないのを遺憾に思ふ

結局申立人野村才藏、米村辰雄、志水一人、中井大八、大內忠次郎、加藤憲六、西坂巳義、水谷半七の八名は名簿に登録される事になり上田實輔、吉田松藏、島田榮治郎、遠山敎治の四名は登録せざる事に確定、引き續き北岡子薬地にある東拓の建物を屎尿直賣係員詰所として買收に決定いよいよ博覽會の問題に入り

▲大連市催滿洲大博覽會開設に關する件

▲特別會計設置の件
▲自昭和七年度至昭和八年度大連市特別會計大連市催滿洲大博覽會費繼續年期及支出の方法
▲昭和七年度大連市特別會計大連市催滿洲大博覽會歲入歲出豫算
▲基本財產繰入に關する件

を一括して上程、小川市長より原案に對する說明あつたが小野議員の動議により議長指名

今村、熊谷、品田、高塚、鈴木、相川、大西、蔦井、張

の九議員を特別委員に舉げこれに審議を附託する事とし同三時三十分閉會した

希望條件付で原案を可決
博覽會特別委員會

大連市主催滿洲大博覽會の第六十八回市會案附議別項市會特別委員會は七日午後三時四十分より委員室に於て開かれた、委員長互選の結果高塚議員委員長に推され原案の審議を進めたが岡野助役先づ原案に對し豫算の七十萬圓は國際都市の大連として餘り過少に失するやも知れないが、この前の博覽會では十二萬圓の豫算が四十萬圓に漸次增額された今計畫中の博覽會も現在のところ七十五萬圓ではあるがその成行きによつては百萬圓或は二百萬圓に膨脹するかも知れない、だが大事を踏んで最初は七十五萬圓といふ豫算を立てたと說明、今村、相川、大西各委員から入場者豫定數算出の基礎について質問あり、野岡助役、品田委員これに答へ左記二項の希望條件を附し一瀉千里で原案通り決定し同五時閉會した

一、滿鐵の寄附金は過少と認むる故適當の時期に於て增額すること

二、當議金の等級は實施當時の事情を斟酌して決定すること

八日市會續開
博覽會案附議

大連市主催滿洲大博覽會の第六十八回續會市會は八日午後二時より開會の筈

派遣員慰問 巡回文庫
第一回を發送

滿鐵學務課社會教育係ではかねて社外線派遣員慰問のため巡回文庫送附を計畫中であつたが取敢ず七日第一回分を各方面に送附した、而して今回社會教育係で造りあげた巡回文庫は滿鐵社員はじめ各方面からの慰問金で造つたもので將來は最少二十冊、最多六十冊を一ケ所分とし總計約二千四百冊の新刊書で組織される筈であるが、今回は急を要する關係から、取敢ず最少十五冊、最多四十五冊の新刊雜誌を一ケ所分とする巡回文庫を作り派遣員駐在箇所五十ケ所に送附されることゝなつた、冬籠りの時も近づき新聞雜誌の不足をかこつ派遣社員にとつてはこの文庫がこのうへない福音であらう

大連市會議員 選擧氣分漸く濃厚
謎の人々次第に登場

大連市會議員の立候補屆出もいよいよ餘すところあと僅に三日となつた、市中の選擧氣分は漸く濃厚になり到るところその話しで持ち切つてゐるが一方出馬を決意する立候補者達も識に暗中飛躍をなし地盤の獲得に虎視耽々の有樣であり立看板や挨拶狀の準備にも目を廻してゐる、從つて逐鹿戰場に如何なる顏觸れが征馬を進めるか暫くは形勢觀望中であつた謎の人々も次第に旗色を明かにし名乘を上げ出したので漸く色然となつて來たが、現議員中からは仙波、立石兩議員が斷然出馬に決したので廿二名となり新顏では森川莊吉、石川良三郎、龍澤福鎮の三氏が更に立候補を決意したので十一名になつた、ソレに滿鐵から六、七名出馬するとせば合計四十名に達すべくなほ出馬を傳へられる林田學氏ほか二、三名を加へれば結局四十三、四名の立候補者が一萬五千百二十八名の有權者に向つて三十三の議席を爭ふことゝなるのである市中はこれがため文書戰、言論戰は勿論のこと攻防秘術をつくせる新戰術に未曾有の混戰を呈すべくソレにしても一立候補者二百五十票を獲得せねば當選圏內として安心は許されないであらう

製鋼所の敷地は 鞍山が最も良い
山本元滿鐵總裁は贊成だ 伍堂滿鐵理事語る

【東京特電七日發】資本金八千萬圓年產額四十萬噸計畫の昭和製鋼所設置問題については目下伍堂理事が上京、拓務、商工兩省主腦者と協議中であるが、大體承認を得る見込で關稅問題等に關し種々打合せ中である、該製鋼所に深き關係を有する元滿鐵總裁山本条太郎氏は未だ病床にあるが、林總裁、伍堂理事等と既に兩三回會見を遂げ、滿鐵案に贊意を表し、一日も早く事業開始を希望してゐるとの事である、伍堂理事の語るところによれば

山本氏が製鋼所敷地につき、新義州說を固執し居るとの事は全くの誤解であつて、今日においては敷地を鞍山に決定した滿鐵の方針が頗る妥當であると、寧ろ頭から贊成してゐる位ゐである、この點は在滿邦人にいまだに釋然たらざる者があるから、明確にして置く必要があるとの事である

眉目が付く 葫蘆島築港
山口營業課長 奉天大連往來

滿鐵鐵道部營業課長山口十助氏は奉山鐵路顧問としてかねてから赴奉中で六日夜社務のため歸連したが九日朝再び赴奉の豫定であり、氏の再度の赴奉により葫蘆島築港の今後の處置等も大體の決定を見る筈である

製藥稅率增額に 在滿藥業は打擊
大會を開き對策講究

奉天藥業組合にては滿洲國關稅自主權實施のために從來例へば一〇パーセントの稅率が遂に三〇パーセントの高率になり普通製藥品は奢侈品と異り一般大衆に當然必要な醫藥であるので、かうした高率の稅金を拂つては藥を求める上から見て非常に不幸なわけであるから滿洲國政府の財政確立上增稅の必要あるやも知れぬがかゝる民衆的の品物に對しては考慮を拂はれたいものであるとの意見から六日役員會を開催全滿藥業聯合會大會を開く目的の下に八日安東において開催されてゐる全滿藥業聯合會に山岸十全堂、松尾藥房、佐藤廣濟堂の三主人は安奉線で安東に向つた、その結果により近く安東、長春、大連の各組合と連絡をとり適當の時期において長春で右聯合會大會を開催し滿洲國政府に對し何分の陳情をすることになつた【奉天電話】

收繭高減少

【東京七日發】七年九月廿五日現在夏秋蠶繭想收繭高總數四八三、四四〇貫、白繭三八、三六〇、六八〇貫、黃繭一、七二一、七六〇貫で之を前年に比すれば四、三三一、七九〇貫卽ち九分七厘の減收である

市議選擧運動の取締と質疑
關東廳保安課で打合

旅順、大連兩市々會議員の改選期日眼に迫り候補者並に運動員の準備行爲開始されつゝあるが、關東廳保安課では選擧の廓正と無知による違反行爲防止の爲、關係者より提出の下記選擧運動取締上の質疑に對し明答を與へ且つその解釋の徹底を圖るため六日旅大兩警察保安關係者を召集打合せ會を開催した、右議決の內容は選擧權及び被選擧權を有すると否とに拘らず一般市民の心得べき事とし其筋より公示の筈である

選擧運動取締上の質疑と解答

一、（問）立候補屆出前における演說又は推薦狀は差支なきや

（答）立候補屆出前に於ては演說又は推薦狀に依る運動と雖も之を爲すことを得ず

（理由）選擧運動を爲すことは自由行爲とせず、市制施行規則第六條の十一に於て一般選擧運動を爲し得べきものを列擧せり、卽ち議員候補者、選擧事務長又は選擧事務員に限定せらる、然れども例外として「演說又は推薦狀」に依る選擧運動に就ては資格を限定せず何人にも許容せらる、但し右運動は衆議院議員選擧法第九十六條と異り「議員候補者の爲に」とあり、玆に議員候補者とは通常に稱する意味に非ず、市制施行規則第六條の二により選擧長に屆出たる議員候補者を指稱する義と解すべきものなるを以て「演說又は推薦狀」による選擧運動と雖も右立候補屆出後に非ざれば之を爲すこと能はず

二、（問）立候補者たらんとする者有權者に對し自分が市會議員として適しゐるや否やを文章を以て伺ひ之に無記名にて返信料を附し回答を求むる行爲の可否

（答）有權者に對する照會の範圍により可否を決すべきものなり

（理由）立候補者たらんとする者が其決心の準備として種々の手段を講ずることは立候補の準備行爲として一定限度に於いては之れを認容せざるべからず、卽ち特定せられたる少數有權者例へば親戚等に對し自己が市會議員として適し居るや否やに付意見を求むるは差支へなきもこれを一般有權者に照會するが如きは例令その文章中に依賴の意思を明示せざるものと雖も、一切の選擧運動を立候補後に實行せしめんとする法意に照し認容すべからず

三、（問）立候補者たらん者が有權者に對し自分を候補者に推薦し呉れるや否やを官製ハガキを同封し之に回答を求むる行爲の可否

（答）前項同樣範圍の問題なり

四、（問）組合又は其他の團體が其組合又は團體內より立候補者を推薦する爲に會合協議をなす行爲は違法と認めざるも進んで組合員又は團體員全部に贊成を求めて認印を徵する行爲の可否

（答）組合又は其他の團體が其組合又は團體內より立候補者を推薦する爲、會合し單に協議を爲すことは選擧運動に非ずと雖も、特定の議員候補者又は議員候補者たらんとする者の爲に投票を得る目的を以て選擧人の會合を爲し又は進んで組合員若くは團體員全部に贊成を求めて認印を徵するが如き行爲は何れも立候補準備行爲の範圍外に屬したるものにして選擧運動なり

五、（問）立候補屆出前に組合又は團體員が立候補者を推薦し之を一般に諮るの意味を以て（其目的を問はず）推薦大會を開催するの可否

（答）立候補屆出前に組合員又は團體員が立候補者を推薦するは差支なきも其他の組合員團體員の贊同を求むる爲、推薦大會を開

六、（問）團體又は組合等の幹部間に於て立候補者を推薦し之を團體公認とするか、有志推薦とするか會員又は組合員に問ひ認印を徵して決定する行爲

（答）團體又は組合の幹部間に於て立候補者を推薦するは前同樣差支なきも之を團體公認とする爲有志推薦とするか會員又は組合員に向ひ認印を徵するが如きは選擧運動なり

七、（問）縣人會等に於て其會內より候補者を推薦する爲めに新聞等に豫じめ推薦せんとする者の氏名を揭げて縣人會開催の廣告を爲す行爲の可否

（答）議員候補者の屆出を爲したる後に於ては差支なし

住宅の煙突は 屋根上一米以上
近く取締規則公布

關東廳保安課では都市生活者の安寧と防火衞生の見地から煙突取締規則を立案中であるが右は冬期に向ひ各家庭の煖房使用旺となるに隨ひ緊急を要するものとして一兩日中公布の筈、該規則要領左の通りである

煙突取締規則

第一條 煙突の構造は左の制限に依るべし

一、煙突は不燃質物を以て築造すること

二、家屋取付煙突にして製造業の爲使用するものに在りては其の先端と屋蓋との距離六米以上其の他のものに在りては一米以上を有せしむること

三、孤立煙突の高さは地上より十米以上とすること

四、厚さ十糎未滿の煙突にして木質其の他の可燃質物と接近せる部分四十糎以內なるときは厚さ十糎の不燃質物を以て被覆すること

第二條 煙突の設置者土地並に設備の狀況に依り前條各號の規定に依り難き事情あるときは其の事由を具し所轄警察署長に屆出で檢査を受くべし

第七條 本令又は本令に基く處分に違反したる者は拘留又は科料に處す

第九條 本令の規定は煙道溫突（[illegible]）に之を準用す

奉天で警備會議
愈よ今明兩日開く

滿洲の治安維持は第二段に入つたので關東憲兵司令部と關東廳とは更に緊密なる連絡を保つ必要あり八、九の兩日奉天ヤマトホテルにおいて軍警合同の警備會議を開催することになつたが、關東軍司令部より小磯參謀長、岡村參謀副長憲兵司令部より橋本司令官以下、關東廳より林警務局長、森本警務課長、立川奉天署長、これに全權部から川越首席隨員、總領事館から森島總領事代理等總て十八名出席の上首腦會議が開催されるが在滿機關統一後最初の合同會議なのでその結果は注目されてゐる、當日の主要協議事項と見られるものは附屬地における警察官の行政權、商埠地並に滿洲國內における憲兵の軍政警察權である【奉天電話】

滿洲に領事館

【東京七日發】外務省は來年度に於て滿洲國の新情勢に鑑み各地に領事館と領事分館新增設計畫をなし豫算を計上してゐるがその候補地左の如し

▲領事館新設候補地 敦化、佳木斯、海倫、海龍（現在の領事分館昇格）

▲分館新設候補地 一面坡、通遼、洮安、他一ケ所

人事

▲安永登氏（關東廳內務局地方課長）新任挨拶のため各方面訪問

▲齋藤恒氏（陸軍中將）七日午後七時五十分着列車にて來連遼東ホテル投宿

▲日下辰太氏（關東廳內務局長）鐵と事務打合せのため旅大往復

▲小河正儀氏（拓務事務官）視察中の處七日來連

八相
五十行以內　中傷はさらず　投書歡迎

高燭宣傳の批評
大連 KO生

◇三十年記念高燭の勸めと書いたビラが電車の中に張り出された看板に僞りなしで需用家には有難い特點が澤山ある、之を丸呑みすれば

一、需用家には無料で一圓前後もする美しいセードと電球を進呈し且つ工事料は入らぬ

二、電燈會社は電氣を多く賣附け上記の特典をカバーして尚儲かる

三、從事員は勸誘料の別途收入により懐が溫まる

といふことになり誠に結構な籠しである。

◇所で一歩これを裏から見ると

一、需用家の場合—八〇%內外を占むる從量燈の人はどんどん申込み上記特點を全部頂戴する、何代りの電球は「一個三十錢で滿電で賣つて下さる結局一個七十錢位は儲る勘定になる、但し定額燈の人は翌月の電燈料に驚かぬ決心の人丈申込まねばならぬ、此の理窟の判らぬ人は餘程どうかしてゐる

二、從事員の場合—假りにも定額燈を勸誘してはいけない、何故—折角貰つたものを返す場合を考へねばならぬ、何よりも安全第一の從量燈を勸誘することゝ、さすれば勸誘率正に百%であらう

三、會社の場合—單なる報告による莫大なる數字の羅列と一向に增加せぬ電量に將に驚くことであらう、但し數ケ月後に於て

◇時代正に緊縮時代に蠶り何を好んで需用家の負擔增加を計るか高燭宣傳に血眼ならんとするか我等は當事者の心理を諒解するに苦るしむ、再び先年の大失敗を又繰返さんとする考へなりや當事者よ從事員と共に笛吹くなかれ、需用者は必ずしも踊るものに非ず、我等は勸告す、斯の如き愚擧に數萬圓の大金を濫費せんよりも寧ろ時局緊急の際警察機其他に獻金するの勇斷なきや妄言多謝

大觀

[illegible]報告書の決[illegible]……喧嘩過ぎての[illegible]……千切、無用の[illegible]物とは此事、[illegible]……陸軍の[illegible]……當然▲リットン……ムツソン長官の演說を引つぱつて自ら恐む、報告書が列國で[illegible]評判宜しくないので心細くなつたか▲支那四川省では劉文輝、劉湘が三百萬元の武器の取り合ひで戰爭す、隣りの西康省が西藏軍に蠶食さるゝなどはそつちのけ▲吉五義勇軍、慈善の假面に隱れて反國運動をたくらんでゐた、張相も熱河に乘込[illegible]三尺は無理ならだが、良いかげんに見切りをつける方が利益だらう▲今日は九月日で重陽節、滿洲國では祝日になつてゐる、此日新京を始め各地で承認慶祝大會が擧行される▲此日本の大臣からルンペンまで、二十萬人の署名した賀表を執政に捧呈する、日本から態々持つて來た煙花を打ち揚げる▲此日、上數の九が二つ重なるので重九と云ひ、此上もない目出度き日とするのが支那の習慣だつた▲今も高い處に行つて酒を飲んだり詩を作つたりする▲日本では昔、重陽節に菊の節會あり、德川時代には節句で、各民家でも團子など作つたものだ。

本日庶報、目錄を添[illegible]

市况

株式
內地株不變 當市引小聢り

特產
一般氣迷ひ 無味閑散

錢鈔
爲替同事 當市大幅保合

商品
麻袋浮く 綿糸保合

奧地市况

市場電報

神戶特產

東京株式

大阪株式

大阪三品

神戶期米

東京米

大阪綿糸

橫濱生糸

祝大滿洲國承認

瓦房店

綏分河國境警察隊長 吉村雄

瓦房店電燈株式會社 電話一七番

瓦房店機關區 電話四六番

銘酒白瀧正宗 釀造元 白瀧釀造場 電話一一番

復州灣煤礦一同

石材業 吉田連 萬家嶺

滿鐵會社指定土木請負業 井上組 井上伊七郎 電話七六番

瓦房店金融組合 電話一三五番

製糸商 和昌永 許家屯

萬家嶺華商會會長 雙生泰興糧棧主人 張蘭亭

餘豐永經理 那文鄉

張敏秀

田家商務會長 福順德雜貨商 王向周

奉天十二監獄典獄長 黃甫紳

復州稅捐徵收局長 胡國玉

査復州緝私局長 謝生霖

縣長 李端
指導員 荒川海太郎
自治委員會副委員長 薰毓基
警務局長 周宇文
財務局長 謝雲年
實業局長 張子遠
教育局長 林榮裕
公大大隊長 顏慶善

滿鐵會社關東廳指定旅館 みどり旅館 宿料三割引 電話一二番

御料理 筑紫館 電話一五番

瓦房店電燈會社專務 谷保太郎

瓦房店小學校長 雪本一智

瓦房店驛長 石井忠一

許家屯驛長 鹿野鶴造

萬家嶺驛長 小椋宮松

松樹驛長 若林彥一郎

得利寺驛長 飯森隆一郎

王家驛長 綱野駒雄

田家驛長 中山敏樹

松樹地方委員副議長 東慶太郎

松樹公學校長 山路猶龍

瓦房店郵便局長 上野幸一

瓦房店保線區長 林宗一

瓦房店機關區長 榊原正一

瓦房店病院長 小野村米吉

瓦房店警察署長 大內佐藏

瓦房店事務所長 越智通朗

滿洲果樹組合 電話一三九番

雜貨商店經理美孚各種機油 同昌達須記 萬家嶺

雜貨代理店 中華順 松樹

得利寺華商公議會會長 福全油房製米商主任 甯雲章

得利寺公議會副會長 昌盛主任 蔡聖禹

同泰油房雜貨商店經理 衛景春

復縣立第十一小學校長 祁國惠

復縣龍潭村村長 甯金聲

復縣公安第六分局得利寺分所長 戴長惠

復縣地方法院長 袁希懋

復縣地方檢察廳長 曹鵬飛

復縣立第二十三小學校長 宋維藩

復縣立第二十一小學校長 邵有年

復縣立第十二小學校長 張守道

瓦房店電話局主任 叢長治

復縣奉字支行經理 劉常久

滿洲國紅十字會復縣分會長 顧元善

瓦房店商會五區自治會委員 孫履廷

復縣警務局第一分局長 吳鴻賓

復縣立第一小學校長 倪書田

福順成經理 王壽山

慶來盛主任 牛盈臣

德仁春藥房主任 宮仁修

復縣立第十三小學校長 崔玉珺

洪源海紫商店經理 王珍山

元吉號商務會副會長 陳溪泉 許家屯

吉須東 郭思元 許家屯

雜貨商 薛寶亭 許家屯

公成號 陳寶書 許家屯

義盛興 王學英 許家屯

許家屯商務會長 王品三

萬家嶺商務會副會長 振聲源主人 王助山

東裕祥 沙輯五 萬家嶺

雜貨主人 利發長 萬家嶺

源發和經理 王國治 萬家嶺

松樹商務會長元和興執事 劉星輔

松樹公議會副會長 同合泰糧米所主任 趙鑄三

東盛隆 任濟三

復縣警務方六分局分局長 王安勃

復縣立第十二小學校長 張守道

松樹驛地方區委員 福順東雜貨油房糧米所主人 徐德全

雜貨商 中華棧 松樹

忠發德雜貨糧棧 張慶忠 萬家嶺

五福樓 王全五 萬家嶺

滿洲日報瓦房店支局長 井上秀雄 電話一〇七番

撫順

高久肇

撫順實業協會長 田中廣吉

撫順地方委員議長 寺西圭之

撫順驛長 江川憲二郎

撫順郵便局長 福永高介

撫順警察署長 警視 前田信二

撫順炭礦庶務課長 宮澤惟重

撫順炭礦次長 久保孚

撫順炭礦長 伍堂卓雄

滿洲日報祝賀號發刊記念
新邦肇造 王道是崇
善隣承認 國運愈隆
協力邁進 共存共榮
覺民闢物 實現大同
撫順縣長 夏宜 拜題

撫順縣參事 松永虎之助

撫順縣副參事 松浦守二郎

邵葆廉

奉天撫順地方儲蓄會總理 黃雲祥

撫順縣警務局長 佟延勛

撫順地方法院院長 孫振魁

奉天撫順地方檢察廳長 喬恒藩

撫順縣水利局長 竇森

大橋賴三

坂口兌

藤飯三郎右衛門

馬場彰

撫順輸入組合理事 中原祥光

撫順無盡會社專務 松井佐兵衛

撫順金融組合 板倉市二郎

福田寅一

中島右仲

撫順市場會社專務 大島勇

滿鐵撫順醫院長 內野捨一

碇山久

撫順炭礦歡樂園維持會

撫順體育協會

撫順會社銀行團

滿洲土木建築業協會 撫順支部

慶祝東鄰首先承認滿洲國 世界先導一乘大公
撫順稅捐局撫順分局長 王肇緒

撫順縣教育局長 吳希純

奉天第十五監獄典獄長 孫桂森

撫順縣電話局長 金殿閣

撫順縣警務局警察長 張純一

撫順縣教育會長 撫順縣立第九小學校長 鄭恩澤

撫順縣農務會名譽會長 司法部一等銀質獎章 邵葆琮

撫順農會長 許文彬

撫順縣農會副會長 撫順縣清潔會長 白英麟

琥珀石炭細工 渡邊琥珀堂 撫順驛前

琥珀石炭細工 隈田商店 撫順驛前

琥珀石炭細工 松田土產店 撫順驛前

サロン 青い塔 中央大街

銘酒 大松號釀造元 東七條通

石炭商 明星公司 西十條通

株式賣買 昭和株式店 永安大街

自動車の御用は 東洋タクシー 電三五二一番

白連社 東四條通

富澤寫眞館 永安臺

撫順整理炭組合

撫順教育會（順不同）
寺田喜治郎
植村良男
棟久藏
辻松太郎
石原貞次
山田豊
大佐三四五
澁野多賀次
瀧川嘉一郎
山本富久雄

琥珀石炭細工 西田みやげ品店 撫順驛前

琥珀石炭細工 村上土產店 撫順驛前

家具一式 稻垣家具店 中央大街

洗濯クリーニング 大谷商會 中央大街

陸軍御用達雜貨 大和洋行 中央大街

金森農園 西五條通

和泉吳服店 東四條通

世帶道具一式 田中金物店 東四條通

カフエー 新揚 新揚町

カフエー 赤玉 西一番町

カフエー ライオン 永安大街

カフエー スヾラン 東二番町

雜貨衣裳 牧野商會 東四條通

お菓子は 大將堂 電二六九九番

時計貴金屬 石原洋行 東四條通

合資會社 撫順バス商會

ヒカリ寫眞館 東四條通

撫順公司 東四條通

三榮公司

逢來洋行

お菓子の御用は 花月堂 電二〇二二番

中國共産黨員根こそぎ打盡さる
指導者は不逞鮮人
奉天憲兵隊の活躍

既報奉天城内憲兵分隊の活動による中國共産黨奉天特別委員の大檢擧事件公報は左の通りである【奉天電話】

滿洲事變以來頻々として奉天市内各所に赤化不穩文書が撒布されるので奉天日滿官憲當局は、その本據を摑むべく久しく腐心してゐたが今回の大檢擧は去る七月十二日ハルビンに於て

共産黨 滿洲擴大委員會が開催された時にその端を發してゐる、右擴大委員會によつて議決された十數ケ條よりなる建議文が奉天特別委員に送致され來つたのを奉天憲兵隊で探知し、これによつて近く奉天に於て同樣の擴大工作委員會が開催されるとを知り極力内偵を進めた結果、漸くにして本月六日午後一時より奉天大西關馬泡演胡同二〇〇秘密家屋に於て擴大工作委員會の準備會が開かれるとの情報に接したので憲兵隊では俄然緊張し、諸般の準備を計り六日全員を

總動員 して、これを二班に分ち、その一班八名は午後一時頃より右秘密家屋を取卷き嚴重監視網を張つた、かくて午後三時頃黨員幹部六名が會合し重要協議に入つたのを確め、愈々時刻を圖り三時二十分憲兵隊員はめいくに拳銃を握り、一齊に裏戸を蹴破つて突入した、この不意打の襲撃に黨員一同は大狼狽し逃げる打つの大亂闘を續け遂に一網打盡に逮捕するに至つたが、鮮人某は逃げようとするところを射たれ左手に貫通銃創を受けた、尚黨員の隱し持つたブローニングが二擬床下より發見された一方他の一班四名は

時刻を 合せ同三時小西關一經路の右一味秘密出版所を襲ひ居合せた黨員三名を檢擧し、多數のアジビラ、印刷物を押收したその際米櫃の中より重要書類が發見されたが上に粟、米等で蔽ひ萬一の發見に備へてゐる用意の周到さには係員も驚かされてゐた、かくて右三時を期しての檢擧が終つてより取調べの結果憲兵隊では午後五時より第二段の活動を開始し各方面に散在せる黨員の隱れ家を襲ひ更に數名を逮捕し、これによつて奉天特別委員會幹部の九〇パーセントを檢擧するに至つた、尚右委員中のリーダーは鮮人黄海（三〇）といひその秘書王來錄（二九）と共に元朝鮮

正義府 の幹事の經歴があり今回も委員會結成に當りては自ら陣頭に立ち黨員の養成に當つてゐたものである、又檢擧された黨員中の鮮人某（一九）支那人某（二三）は何れも黨員と内縁關係を結びその結果自然黨員としてレポーターの役割を續けてゐたものである女支那人某（二三）は檢擧に際し執拗に係官に抵抗し檢擧してよりその身體を檢査したところその私處より重要な秘密文書が發見された、尚憲兵隊では全檢擧者を取調べると共に引續き黨員を檢擧中である

殊勳の上等兵
謙遜し乍ら語る

今回の奉天における共産黨一味の檢擧に偉勳を立てた憲兵上等兵中村忠好氏は本事件の端緒を逸早くつき止め又總檢擧に際しては危險を冒して眞先に隱れ家に突入し一味逮捕に偉功を立てたものである氏は緊張せる面もちで語る

これによつて多少なりとも邦家のため滿洲國の發展に何等かの寄與をなすことが出來たとしたらこんな喜ばしいことはない

（寫眞は委員會開催の家屋と殊勳の中村憲兵上等兵）【奉天電話】

任、平林警部補以下刑事團は六日午前九時長春發范家屯警察署の應援を得て大搜査を開始したが探知した賊は何れへともなく逃走した後なので空しく午後七時長春着列車で引返した、なほ五日市内尾上町に於て逮捕した強盜陸春、王殿一は飜らずも天恩の副頭目なること判明、合計十一名は目下長春署に留置嚴重取調中である【新京電話】

瀋海被害狀況

瀋海線の破壞狀況を飛行機上から偵察した結果によれば

一、鐵山屯までは列車通ず
二、鐵山屯、朝陽鎭間は橋梁、枕木とも全部燒失
三、線路破壞箇所の延長は約二千六百米を最大とし三米を最少とし十二、三ケ所に達す
四、朝陽鎭、海龍子の橋梁は全部木造橋臺、橋脚、橋桁にして現存せるものなく悉く燒失五、軌道の破壞箇所は約六、七ケ所、延長約一キロに亘りこれが修復には四日間を要する見込み【奉天電話】

旅客機を返還せず
蘇の態度漸く露骨
愈よ重視される成行

チチハルよりの情報によれば三日附で韓省長より蘇炳文に對し旅客機の返還方を交渉したが彼は五日に至るも何等回答さへしないが雅値の報によれば蘇炳文は張殿九と數名の連名で十月一日附反滿態度を表示した旨通電を發し張殿九は富拉爾基附近の嫩江運河地區に兵力を配置し昂々溪、チチハル方面に對し警戒しつゝある、一方蘇炳文は飛行機を操縦するため技師を招聘し準備中で海拉爾に驢馬四百頭四輪車二百輛十臺を準備し家財を整理中で彼等の態度は漸次露骨となりつゝあり、その成行は相當重要視されてゐる【奉天電話】

長春潜入の頭目天恩を逮捕
范家屯の一味は逃亡

夏より秋にかけて各地に猛威を逞しくしてゐた匪賊團は皇軍の神速なる討伐と高粱刈入期に際して〔以下判讀困難〕

を辿り市街地に潜入しつゝあるが懷德縣范家屯附近を根城とし掠奪を擅にしてゐた頭目天恩以下十名〔判讀困難〕六日までの間に逮捕された、范家屯附近の部落を根城とし暴行掠奪を擅にし地方良民の脅威の的となつてゐた頭目天恩こと孫鶴山は時利あらずと見て手下數部下一同を解散一部下と共に新京に潜入ほとぼりのさめるを待ち事をなさんとしてゐたことを飜らずも警官の知るところとなり大警戒中、五日午後七時着列車で來長せる部下の出行者を驛頭において直に逮捕、それを知らずに翌六日同じ列車で來長した天恩以下七名を大乱闘を演じた後逮捕したが、この際現金六百圓を持ち衣類細行李三ツ（時價三千餘圓）長銃二挺を押收本署へ引致取調べ中である、その結果范家屯市内にこれ等一味が相當多數入り込んでゐることが〔以下判讀困難〕

ハンケチに認めた興津領事の密信
其他事變回顧記念品を網羅
本社主催 滿洲國展覽會

滿洲事變一周年記念の催し物に更に華を飾るべく本社では曩報の如く過日東西二大都市東京、大阪において開催入場者實に六十二萬といふこの種企てでは破天荒の實績をあげた滿洲國展覽會を八日より十日迄三日間に亘つて本社講堂にて主催在滿我々にも滿洲の縮圖を目のあたり見せることゝなつた本社三階の會場に一歩足を入れると先づ日本派遣の

少女使節一行の贈物がズラリと揃へられ、鳩山文部、永井拓務兩大臣等からのプレゼントが飾られてある、この部屋には溥儀氏が**執政就任式の際使用したテーブル**が正面におかれ建國に粉骨碎身した滿洲國要人の寫眞肖像畫が掛けられてゐる、次に**滿洲における人情風俗**を紹介の意味で支那衣裳、滿洲樂器、食料品食器が列べられ前淸時代からの紙幣が物珍らしげな我々の足を止めさせる、**事變突發に際し天下第一報**として各方面で認められてゐる九月十八日の本紙も又興味深い、興津領事のハンケチに認めた密信、殉職警官の當時の服、その他大刀會紅槍會の珍奇な武器、本社寫眞班が危險を冒して撮影の匪賊の寫眞、更に統計物に至つては正に至れりつくせりだ、その**出品點數二萬六千餘種**

この種展覽會の曾つて企て及ばなかつたところで一言「壯觀」につきるといつて過言でない殊に學校生徒等にとつては好個の教材となるものが多い、八日より三日間午前九時より午前五時迄、入場料は無料であるから是非一覽を願ひたい

高粱繁茂期の兵匪の死傷
物凄い數字を示す

學良は今春以來高粱繁茂期を利用して數千萬元の金品と多量の彈藥を消費して滿洲國の擾亂を行ひつゝあつたが、九月一日より同三十日迄一ケ月間の所謂義勇軍の行動を見るにその結果は無智無辜の兵匪を死傷せしめ滿洲國良民數百萬を苦しめただけで人道上許すべからざる罪惡を犯し對外滿洲國擾亂に對しては何等の効果を擧げてゐないのは討伐六十四回の彼我損害の數字が證明してゐる、この一ケ月で我軍の損害戰死十五、負傷六十二、馬死二、馬負傷五、義勇軍の損害死三千六百四十、負傷不明であるが死者の二倍を下らざる模樣であるが捕虜三十八、馬死十二鹵獲馬四十四である【奉天電話】

石本氏救出軍
錦州附近賊狀

【錦州特電七日發】熱河省三官營子附近に蟠居する匪首李海鵬及馬子亘は來る十日を期し義州を襲撃すべく極秘裡に部下約千名を集結中なりとの確報を得た錦州〇團司令部にては鈴木〇團長指揮の下に歩兵〇〇聯隊、砲兵〇聯隊、騎馬歩兵〇中隊その他機關銃迫擊砲と時臨時列車にて出發したがこの匪首李海鵬は問題の石本權四郎氏を監禁して居ることゝて若しやこの討伐により幸ひにして石本氏救出出來ざるかと一縷の望みをかけられてゐるも、何しろ湯玉麟の威令すら届かざる強賊のことにて相當の激戰は免れざることゝ推測せられ、尚富地飛行〇隊は八日朱南こが掩護に向ふ筈である

大集團撃破
松木部隊殊勳

【チチハル特電七日發】七日松木〇團宍戸〇〇隊長以下〇〇隊の精鋭はフラルジ附近一帶の兵匪討伐のため同地に向ひ三千に餘る大集團を撃破した尚海拉爾の蘇炳文の反兵匪〇名が興安イレクテ方面に漸次集結なしつゝありといふも電信不通にて詳細不明

七日入港した練習艦春日

十三階級に分ち洩れなく、併し嚴選
滿鐵社員功績調査

滿鐵の臨時功績調査委員會は夕刊所報のごとく各委員參列の下に開催、正午散會したが席上關東軍の丹羽少佐より「洩れなく、しかし嚴選して貰ひたい」との注文あり終つて詮衡の方針について打合を行つた、最も困難なのは功績の輕重を如何にして決定するかにあるが、これについては軍よりの希望もあつて大體、第一線に立つて危險を冒したものを重く見、辛勞はあつても後繼に從事したものを輕くすることになるらしく、しかして功績によつて

一、勳功あるもの——甲、乙、丙丁に分けて旭日章を授與
二、勳勞あるもの——甲、乙、丙丁に分けて瑞寶章を授與
三、功勞あるもの——甲、乙、丙に分けて一時賜金を支給
四、辛勞あるもの——甲、乙に分けて慰勞金を支給

するもので、卽ち十三階級に分類することになつてゐる

債權者團と會長會見
救濟具體案なし

大日滿博の債權者團實行委員は會長佐藤庸也氏に會見を申し込み、六日午後六時から下島委員長宅で木原、相川兩辯護士立會の上に債權者として最初の會見をなし債權救濟に關し責任ある會長の意見を求めた、佐藤氏は會長として債權者側に充分責任を感じてゐると前提し佐藤會長の救濟案は既報の如く宮部理事の手で目下尾ノ道市の實兄に出資方運動中で、これに大なる期待をかけて進んでゐること及び大日滿博の兒童教育資料を滿洲國に寄附しこれが賣代料二、三千圓を債務の一部に充てるべく奔走してゐる旨を答へ何等的確なる救濟具體案も出さずして九時三十分散會した

この範圍にて多少は解消するも法律上問題となるまいといふに一致してをり、結局司法當局が嚴重搜査の目標は他に在り久しく醜聞を傳へられる某々事件に進展するのではないかと見られ、司直の動きに注意されてゐる

『滿洲國』が『滿洲』に挑戰
近く日滿交驩籃球戰

過般産聲を擧げた滿洲國體育協會では建國祝賀の第一回陸上、球技兩大會を長春において開催し好成績を收めたが同協會では第一回大會に優勝した籃球チームを大連に派遣し日滿交驩籃球戰を擧行したいとの希望を滿洲體育協會に申込んで來たので同協會林田主事は各方面と折衝中であるが多分十一月上旬大連に於いて第一回對抗戰が擧行されることとなるであらう

敵は本能寺
疑はるる市會
渡切り旅費事件は問題にはなるまい

夕刊所報、大連地方檢察局の命を受け大連署司法係で檢索中の大連市會議員の軍隊慰問旅費事件は旅順滿蒙視察〔判讀困難〕

た市會でも相當騷いだ問題だけに司法當局としては愼重な態度で搜査に當つてゐるが、右に就き法律專門家の見るところでは八百圓の旅費總額が渡し切りである以上〔判讀困難〕

タク内紛不解
梅野副組合長辭表を叩付く

組合解散の決議までした大連自動車營業組合では既報の如く監督官廳の勸告により解散派たる山田組合長以下十八名は非解散派の梅野副組合長等と圓滿妥協することとなり山田組合長外役員は數日前組合善後策につき役員會を招集せんとしたところ梅野副組合長は一日組合解散を決議したものが思ひ止まつて組合を盛り立てゝゆくことになれば非解散派たる我々に一應謝罪すべきであると要求した、これに對し山田組合長は「謝罪の必要なし」と一蹴したので再び紛糾を醸し梅野副組合長は「かゝる一派と行動を共にするを屑よしとしない」と憤慨、七日〔判讀困難〕

訪滿所澤機けさ出發
九機編隊で

【東京七日發】所澤飛行學校長〔判讀困難〕少將の指揮する九機編隊は豫定を變更し八日午前七時所澤發新京に向け訪滿飛行を決行することゝなつた

若狹町一九八
兎月質店
貸出し勉强保管確實

馬車夫が獻金

沙河口管内馬車收容所内營業者一同二百三名は警察飛機獻金にと七日三百五十圓を沙河口署へ寄贈

海員慰安映畫會

燈臺監視船羅州丸の來港を機として八日午後六時半より大連海務協會海員集會所に於て海員慰安映畫會を開催し「仲好し小よし」三卷「奉天一番乘り」五卷「一心太助」十二卷を上映する由在港船員の多數來會を歡迎すと

大連神社記念祭

來る十日は大連神社の鎭座記念日につき午前十時より氏子役員參列の上記念祭を執行する

蜂須賀侯歡迎

蜂須賀侯一行來連につき、大連德島縣人會にては九日夜淡月にて歡迎會を開催することになつたが、參加希望者は電話六三七七番天羽讓郎氏宛申込まれたい

ジヤンク遭難

七日正午大連を出帆天津に向け航行中の長平丸は同日午後二時頃西口角附近に於いて三十噸位の戎克船が危險に瀕してゐるのを發見せる旨大連無電局に入電あつたが甘井子へ入港の山西丸よりも甘井子西北方九ケーブル附近に於いて同樣約三十噸の戎克船の遭難を通報して來たが目下取調中である

運動會

柳樹屯小學校では日本人會と聯合で來る九日午前八時半から同校々庭で運動會を擧行するが競技は午前午後を通じ約四十種目に達すると

聖德婦人會

八日午後三時幼稚園新舍屋上棟式を擧行するから有志の參列を希望する由

神奈川縣人會

神奈川縣人會は八日午後四時半より河野代議士歡迎及び秋季總會を開催の由（場所吉野町ライオンカフエー會費一圓五十錢）

大連商議の副會頭に互選された國際運輸の築島專務と特産商の瓜谷長造氏は、どうやら受諾の決意をしたものらしく、關係方面の諒解を求めて居り、殊に築島氏は滿鐵の許可を受けねばならぬ事情もある。

◇

瓜谷氏にしてみれば萬事は築島君と相談の上でと濁して居るが事實、互選された翌日の六日には國際に築島氏を訪れて「君が受諾するなら自分も引受けてもよいが、君が謝絶する氣なら僕も斷るよ」と萬事は築島氏委せといつた工合らしい。そこで弱つたのは築島專務だ。

◇

「弱つたれ、實際國際の業務は頗る多岐に亘つて居り殊に滿洲國の建設で一段と多忙になつてきたんでれ、こんな事のないようにと豫しめ斷つて置いたのだがとうく無理矢理押しつけられてしまつて、實際弱るよ、何も副會頭にならなくとも常議員をしてゐるんだから大連財界のために盡せるじやないか、瓜谷君だつてあんなこといふし弱つたれ」と弱つた弱つたの連發だ

曙の鐘 (430)

倉田潮　作
河野想多　畫

毒盃 (三)

「兄さん」
とあけみは悲壯な笑ひを浮べたまゝ言葉を繼いだ。
「私はつまり兄さんの心をついで兄さんの思つてゐることを實行してあげたのだわね。兄さんは今も云ふ通りあの瞬間にかつとして父を殺して總ふ人を奪ひ返さうと思はれた。が、それはしかし意識的の導火綫なので、もつと深くその時のあなたの心をさがすならきつと心の奧の奧に其の導火綫に通じる火藥が——眞の原因があつたと思ふわ。勿論それは無意識的原因だから、あなた自身もその時その眞因には氣づいてゐなかつたかもしれないが、常日頃兄さんが日蔭のやうにお父さんを蛇虫とか崇虫とか罵つてゐたところから考へても兄さんはずつと以前から無意識にお父さんの死を希望してゐたらしいわ」
「それは意識的にも希望してゐた」
と壯三は何でもなささうに答へた「あんな狒々親爺は死んでくれゝばよいがと」
「私もさうなのよ。私もさう思つてゐたのよ。しかし、更にその私達の心の奧底を考へて見ると、世の中の爲めに父の死を希望してゐたと云ふよりも、兄さんも私も自分自身の爲めに父の死を希望してゐたらしいのよ」
「と云ふと……」
「と云ふのは、父が死ねば私も兄さんも大山家の金が自由になる。特に兄さんはこの可成りな財産が殆ど皆自分のものになる——さうはハッキリ思はないでも、無意識的にそれが心の中で働いてゐたかもしれないと思ふのよ。少くとも私自身はやかましいあの父が死んだら、さぞ自由にあの金を使ふことが出來るだらうと考へたくらゐだから、恐らく私慾と云ふ無意識の欲望に引きづられて、あんな行爲をやつてしまつたのだと思ふの。つまりあの時の兄さんの心と私の心は眞の底をたゞれて見ると同じ一つの利慾心から出てゐたらしいわ」
「なぜお前はそんなにまで自分や俺の精神に、醜いものを塗つてしまはうとするのだい」
と壯三はいやな顏をした。
「部屋の氣分を穢くしておいて、一層穢いものを見せようと思つてゐるのだわ」
とあけみは立ち上つて、小さい鑵を部屋の隅から持ち出して來た。そして、悠然と中を開いて
「これが私の兇器よ」
と中から鋭利な鍼を取り出した。壯三はその刃の部分が血でさびついてゐるのを見て、氣味惡げに顏をしかめた。あけみはそれをみて嘲笑を浮べながら
「インデヤン、ヘンプといふ藥はあれくらゐの量では局部が痲痺するだけの效能しかないのよ。それを芳川は父の體に注射して人を殺したと考へてゐる。お夏はまだ醒めはずれたところを切つて、殺人罪を犯したと考へてゐる。誰も皆甘ちやんばかりだわ」
「それでお前が最後の止めをさしたと云ふのか」
「私は皆さんの意思を繼いでやつで完全に實行してやつたのだわ」
あけみは皮肉に、そしてヒステリックに笑つて、兇器を持つて來た洋酒の小さい瓶から一杯の酒をつぐと
「兄さん、左樣なら」
と瘋狂に高く叫んで、グッと盃をのみほした。壯三は猛然に顏をしかめて
「何を云つてるんだ」
と云ふならした。すると、時計臺の下から人の手が長くて、あけみの持つてゐる兇器を入つた小鑵をすつと奪ひ取つた
「あッ」
と壯三は驚いて立ち上つた。

滿日特選碁戰

第九回　先相先先番　三段 向井　四段 蒲原

對局者の感想

滿日俳壇

夜長

滿日俳壇募集規定

新刊紹介

▲書物趣味(創刊號)

ラジオ

大連 JQAK
東京 JOAK

北滿水災救恤金

累計金一萬千九百九十九圓四十九錢也

田中光顯翁の食慾不振
奇蹟的に危機を脱す
再び重大決意に起つ日のため
健康も精力も回復

神山社長宛て田中光顯翁の謝状

昭和七年九月　田中光顯
神山廣殿

いはゆる重大なる決意を以て一世を震駭せしめた田中光顯翁が九十の高齡にも拘らず、八月の炎天に最多難の蓮光寺の大松山を壯者もかなはぬ

元氣 を以て跋渉したことは、本紙に報道したが、その後この事件の疲勞からか、翁の健康すぐれず、食慾もとかく進まず、面會も避けて青山の自邸に靜養につとめてゐることを聞いた銀座西五の八神山合名會社々長神山廣氏が憂慮の揚句、自家の特效藥ズイソを田中光顯翁に贈つたところ、その後次第に快方に向ひ、殊に眼今新秋の涼氣に食慾も頓に増進して來て、再び

重大 決意に促されて起つ日のために精力を蓄へ、謝絶した面會も解いて、朝夕鶴高な翁の爆笑が青山自邸の二階翁の書齋から洩れ始めたので、家人はもとより、翁の身邊で非常日本打開のために憂ふる人達の愁眉を開かせるに至り、當の田中翁からは神山社長に對し厚い禮状さへ送つて來たので、翁の長壽はまた極まるところなしと翁崇拜の人々を喜ばせてゐる(寫眞は田中光顯翁)

遂に手の震ひが癒つた首相
神山社長に感謝の手紙

先般の本紙で、齋藤首相が炎暑の中を非常時局の矢面に立つて、壯者を凌ぐ活躍を續けてゐるうち、持病の腎盂結石も手傳つて

書類 の署名にも手がふるへて毎朝輕い癡れさへ覺えることを報道したが、この記事を讀んだ銀座西五の八神山合名會社長神山廣氏が心配のあまり、早速自家の特效藥を首相に贈つたところ、その後

精勵 振りは鳩山文相、後藤農相などの少壯大臣を凌ぐ元氣さを見せ、當の首相から神山社長に對し厚い禮状さへ送つて來たので一同も漸く愁眉を開くに至つた

(寫眞は齋藤首相、下の凸版は神山社長に宛てた齋藤首相の書翰)

嬉しいお便り

【便秘】【精力】【アルコール中毒】【ヒステリー症】【性慾減衰】【肺結核】【婦人病】【神經衰弱】【貧血症】【血壓亢進】【衰弱】【若返り】【疲勞回復】【鎮咳】

満洲日報

飛行便にて報告書來る

報告第三項(満洲鐵道)は全く惡意の所産

反駁材料の起稿に満鐵逸早くも着手

[illegible]周水子着、午後一時半満鐵[illegible]所に渡し徹夜して印刷を急[illegible]満鐵に關係ある第二、第三[illegible]た、満鐵ではこの兩資料にも[illegible]るわけだが、六日調査した[illegible]んとする協力は日支の鐵道建[illegible]た時は償還を請求せずむしろ[illegible]して居る、これらは明白にり[illegible]意に論駁する意向である、な[illegible]ほ六日外務省よりも至急是正材料の提供方を希望して來たので満鐵では材料の整ひ次第打電する筈になつてゐる

報告全部を否定せず誤れる點を是正せん

我軍部の堂々たる態度

【東京七日發】リットン報告書に對抗して帝國政府の意見書草案起草の外務、陸軍、海軍三省第一回聯合協議會は七日午後六時より霞ケ關外務次官々邸で開催、外務側は既報の如く陸軍側山岡軍務局長、永田第二部長、谷軍事調査委員長、海軍側より寺島軍務局長、島田部長その他參集、先づ有田次官より外務省側で意見の一致を見た意見書作成の根本方針を詳細説明、次いで陸軍側より陸軍側の報告書に對する意見、卽ち報告書の誤謬、認識不足故意の中傷の點は逐一指摘是正すべきだが、軍部としては**必ずしも報告書を全般的に否定するの態度を以つて進むものでない**、報告書中には正しき認識を以て記述してる部分も相當あるがこの點に關しては更に之を強調する要ある、要するに陸軍としては飽く迄も大國としての襟度を示し堂々たる論陣を張るを得策と信ずるとて詳細に亙つて説明、更に海軍側よりも意見の開陳あり協議に入るが、**八日も續開、三省としての大綱方針を決定**することゝなつた、而して三省協議會で大體の起草方針が決定すれば右意見書は早急に完成される筈で松岡代表が之を携行二十一日離京ジュネーヴに直行する筈

一瀉千里に完成せん

【東京六日發】意見書作成の外務、軍部聯合會は七日に持越され既に一切の材料は整つて居るので七、八日協議會で起草方針さへ決定すれば一瀉千里に完成される筈、尚外務當局は報告書は必ず我意見書と同時に審議さるべきものとなし來るべき聯盟會議は相當長期間に亙るも結局聯盟は我に屈服せざるを得なくなるだらうと見て居る

支那は意見書不提出

壽府代表部で臨機の處置

【南京七日發】リットン報告書に對しては國民政府部内においても盲目的に之を承認すべからずと爲すもの多くこのため六日の第一回外交特別委員會は遂に報告書に對する意見書を決定する能はず之がため聯盟に對し提出すべき意見書は出さぬことゝし臨時ジュネーヴの代表部をして臨機の處置を執らしむることゝした、なほ政府としては報告書に對する意見の發表を一切差控へ國論の推移を見極める態度を執つてゐる

半分は正論

胡漢民報告讀後感

【香港六日發】胡漢民は本日調査團報告書を批評する長文の意見書を發表してゐるが要するに一矛盾だらけの無用の報告書だ」と非難し「聯盟としては、この際平日本制裁の擧に出づるより外途ない筈だ」と爲し「東北問題の解決は聯盟や條約では駄目で人民最後の自決に俟たねばならぬ」と强調してゐる

松岡洋右氏

西園寺公を訪問

【東京七日發】來る二十一日東京發ジュネーヴに向ふ帝國全權松岡洋右氏は出發前西園寺公を訪問する事となり十日發途中伊勢神宮桃山御陵參拜の上京都で園公と會見意見開陳の上十二日一先づ歸京する筈

張學良近く南下か

【北平特電六日發】中央の嚴重なる停戰命令にも拘らず一擧にして劉珍年軍の驅逐に成功し年來の宿望將に成らんとする韓復榘に對し張學良の狼狽一方ならず、事件勃發以來速かに南下蔣介石と共に對策を協議せんとしつゝも周圍の事情に足許を見拔かれるを懼れ密かに機を見てゐた張學良は今回報告書對策に對し意見を具陳するを理由として近く之を決行すべく南京要人の一部を動かして學良の南下督促運動を起さしむる事となつた

満洲國の正しき認識を得る爲に

貴族院議員團來滿

貴族院議員滿洲支那視察團井上匡四郎子(團長)西大路吉光子、立見豐丸子、權藤[illegible]彥子、矢吹省三男、山之内一次、部大周三、赤池[illegible]今井五介、津村[illegible]諸氏の一行は安東まで出迎へた伊藤滿鐵調査課長、高倉關東廳奉天出張所々長の二氏の案内で七日午後一時着安奉線で來奉庵谷總領事、平山取引所長、水谷關東廳文書課長有賀副官その他多數の出迎へを受けて驛貴賓室に入りて挨拶を受けた後自動車で軍司令部に挨拶し城内博物館を見學し市中をドライヴの後午後三時十五分發列車で新京へ向つた、一行は新京で溥儀執政に面謁し鄭國務總理、謝外交總長その他滿洲國要路の人々と會見し非公式に日滿兩國の親善に盡すものである、井上團長は語る

日滿經濟統制問題その他滿洲國の建國による新なる兩國經濟、財政、政治方面は愈々これから解決し實際にやつて行かればならぬ

重要性のものであるが新聞の報導だけでは眞相が判らぬのでそれ等の諸問題について親しく各方面關係者の意見を聞き、矢は既に放たれて滿洲國に對し日本として進むべき道を完全にせねばならぬから滿洲の實狀について正しい認識を得るため貴族院から有志十一名が選ばれて來た譯である、各人各樣の研究なり調査もあることだらう、私は以前撫順炭礦長の職にあり多少滿洲の實體も知つてはゐるが事變後の滿洲と

建國後の今日等餘程異つた點があるから在滿同胞諸氏の意見を隔意なく聞きたいのであるから各方面の人と會ふ積りである

なほ一行は八、九、十の三日間長春滯在、その間吉林を訪問し十一日ハルピンへ赴き十三日南下、十四日奉天在滯、十五日撫順を見學、同夜湯崗子に一泊、十六日午後七時五十分大連着、十八日旅順訪問二十日大連乘船青島に向ひ二十一日上海着、二十四日長崎着の豫定である【奉天電話】

統制案漸く具體化す

各省次官局長の外満鐵理事を委員に

日滿統制委員會設置

【東京六日發】日滿統制經濟に關し政府は資源局に於て具體案を研究調査せしめてゐたところ漸く具體案を得、關係閣僚に提示して非公式に意見を徴し内諾を得たので一兩日中に葉山に在る高橋藏相の意見を求めた上來週の閣議に附議する段取りになつてゐるが案の内容は内閣始め關係各省より委員を選任して日滿産業統制委員會を設置し委員長には齋藤首相これに當り委員は特定人とせず關係各省次官、局長、滿鐵理事が必要に應じて出席意見を開陳するやう極めて彈力性あるものとし臨時委員會を招集研究調査を行ふ方針である

陸軍明年豫算と兵備改善案

非公式參議官會議にて決定

【東京六日發】陸軍では六日午前十時より陸相官邸に非公式軍事參議官會議を開き閑院總長宮殿下以下各參議官、荒木陸相、林教育總監以下關係官出席、明年度陸軍豫算中兵備改善に關し荒木陸相、眞崎參謀次長より夫々詳細説明し質問應答あり、正午休憩午餐を共にし午後一時再開種々協議の結果、參議官側は全部原案を諒承、引續きリットン報告書につき重要意見の交換を爲し午後二時散會した、依つて閑院總長宮、荒木陸相は午後三時宮中に參内委曲上奏御裁可を仰ぎ御裁可を得たので七日中に兵備改善案を年度豫算と共に大藏省に廻附することゝなつた、この結果八年度陸軍豫算は總額五億一千七百萬圓、内一般豫算約二億一千萬圓、兵備改善費(滿洲事件費と合體)約三億七百萬圓、而して兵備改善費の主要内容は

一、滿洲上海兩事變に依る損耗戰用品復舊

一、各種新兵器の可及的整備

等である

政友地方大會

【東京六日發】政友會は五日午後二時本部に總務會を開き地方大會開催につき

一、近畿大會を十五日和歌山市で開催

一、九州大會を廿六日福岡市で開催

一、中國四國大會を廿日頃神戸或は德島市で開催

一、東海大會を十一月上旬靜岡市で開催

一、北信大會を十一月新潟市で開催

するに決定した

非常時對策として増税問題考慮

高橋藏相に意見進言

【東京七日發】七日の閣議後首相官邸において荒木陸相は石井參與官と共に三土鐵相と會見、明年度豫算に恐らく二十億を突破するであらう、それなど迄も公債を以て賄つて行くといふことは困難と思はれる、就いては平時における戰時狀態といふやうな意味で非常時對策として増税といふやうな事を考慮せねばならなくなるのでないかと思ふ、依つて此點鐵相より高橋藏相にお傳へ願ひたいといふ事につき懇談した、その結果三土鐵相も之を諒とし近き機會に高橋藏相に進言することゝして會見を終つた、右の結果三土鐵相は八日葉山に高橋藏相を訪ひ重大進言を爲すこととなつた

外務省考査部設置の要項

樞府に御諮詢手續

【東京七日發】外交上の根本方策研究機關として考査部設置に伴ふ外務省官制改訂勅令案は七日の閣議で決定、上奏樞府に御諮詢の手續を執つた、右は次官又は特命外交官を議長とし議長は勅任官を置く

【東京七日發】外交上の根本方策を研究すべき機關たる考査部設置に伴ふ外務省官制中改正勅令案は七日の閣議で決定、直に上奏樞府に御諮詢の手續を執つたが、最初の外務案は考査部に二局を置く事となつてゐたが、法制局の意見により局は設けぬ事に改めた、要項左の如し

一、外交上の考査及び調査を掌らしむため外務省に考査部を置く

一、考査部に部長、次長各一名を置く

一、部長は外務大臣の命を受け部務を掌理す

一、部長は外務次官をして之を兼ねしむ、但し特命の外交官をして之に當らしむる事を得

一、次長は勅任(專任)とす

一、考査部に五課を置く

一、外務專任書記官十八名を二十三名に改む(考査部所屬五名)

一、外務省專任事務官四十八名を五十八名に改む(考査部所屬十名)

一、外務屬の定員百五十二名を百六十七名に改む(考査部所屬十五名)

樞府では案の御下渡を待ち二上翰長の許で一應下審査を遂げ重要案なるを以て倉富議長より精査委員を指名附託する事とならうが相當議論沸騰するものと觀らる

定例閣議々事

【東京七日發】七日の定例閣議は午前十時官邸で開會、齋藤首相以下出席(高橋、後藤兩相缺席)内田外相より報告書に對する各國新聞の論調に關し批評を加へ結局我國としては既に方針決定してゐるので外國新聞の批評については何等意に介しないとの意見に一致し更に滿洲里、海拉爾方面の情況につき陸相より報告し各地とも平靜で在留邦人は安全であると述べた次いで鳩山文相より十一月三日より一週間文部省で精神文化研究所にて臨時神道講習會を開き講師は大倉國彦氏外數氏なれば各省より二人づゝ講習生を出席せしめられたいと要望し、堀切長官より外務省の考査部官制案を決定、樞府諮詢奏請手續きをとる事にに定、正午散會した

第二次自衞移民は二千人募集を目標

來る通常議會に提案すべく拓務省で調査開始

拓務省によつて計畫された北滿の自衞的移民は既に四百五十名訓練の上渡滿したが第二次集團移民につき引續き考究中にして近く省議を決定する筈である、第二次集團移民は關東軍司令官とも協議の上豫算を計上することになつてゐるが大體約二千人を訓練しやはり自衞的農民として送ることになつてゐる、該豫算額は目下極秘に附されてゐるが確定の上は通常議會に提案、承認を得て實行する段取となるわけで結局來春四月以降これが實現を見るに至るべしと右につき生駒管理局長は語る

第二次移民計畫についていろ〳〵の噂が傳へられ東北から一萬人を選拔して送るなどいふ話も出てゐるがこれは全くの噂でまだ協議中なのである、豫算額もきまつてゐないが結局二千人位を訓練して送ることになるかも知れない

訪露經濟使節松方氏歸朝

【敦賀七日發】國際的センセーションを捲き起した日露石油協定の大役を果した我經濟使節松方幸次郞氏は七日午前七時敦賀入港の天草丸で歸朝多數出迎へ裡に直に九時半發神戸に向つたが、氏は語る

モスクワ滯在は十三日間内六日間は晝夜打通しでロシア側と折衝し續け滯りなく調印出來た、元來日本人は石油について全く注意を向けてゐないが、世界の二、三國は石油のため戰爭までやつてゐる、今回の輸入量については種々取沙汰されてゐるがそれはどうでも好いではないかとて輸入量、積出港及び石油シンヂケートについては一切口を緘して語らなかつた

全蒙古獨立計畫

滿洲國に對する嫌がらせに張學良の機關紙宣傳

【北平特電七日發】今朝の學良機關紙晨報は全蒙古獨立の企圖を大々的に傳へ外蒙古、哈布加赤軍並にシベリア國境に蟠居するソウエート正規軍に加入せるブリヤート族の聯合軍は最近内蒙古哈魯加族に對し進擊を開始目下激戰中であると報じてゐる、右は滿洲國に對する支那側の嫌がらせと觀る向きもあるが時節柄一般の注目を惹いてゐる

北平を歴史の都

軍閥の災禍から解放

學者達が當局に具申

【北平六日發】北平を軍閥の災禍から永遠に解放し歴史の都、文化の町を建設せんとの運動が最近戰ひに疲れ砲火に怯えつゝある北平に起つた、卽ち曾て交通總長、内務總長等を勤めた米蔭銘をはじめ三十餘名の學者教授の發議で既に北平が政治的意義を失ひ軍事的にもその安否は山海關に懸つてゐる等の理由を擧げ現駐軍隊を保定に移し政治分會の如きも何處かへ移轉し北平をして只學術の中心としてのみ發達させんとの見地から右建議を當局へ具申する事になつた

宇垣總督上京

【東京七日發】宇垣朝鮮總督は明年度豫算編成打合せ並に特別大演習のため十月末上京豫定のところ豫定を繰上げ十二日京城發十六日入京する事となつたが、右は豫定事項の他齋藤首相、内田外相、永井拓相等各閣僚と會見、朝鮮統治上の報告旁々今後の統治方針及び滿洲國關係其他につき重要意見の交換をなす筈

五ケ國會議

流産に終る外なし

【パリ五日發】英政府提唱のロンドン五ケ國會議開催につき佛政府は飽くまでドイツを軍縮會議の決裂責任者として糾彈せんとの態度を持し會議も流産の運命にあると觀らる

救民勞働保護の社會事業を計畫

關東廳豫算編成方針

關東廳では目下來年度の豫算編成査定中であるが武藤長官は滿洲國の現狀に鑑み關東廳としては在滿邦人の警察行政上に於ける警備保護と内地から滿洲熱に煽られ多數の無鐵砲な者が渡滿し各機關とも困つてゐるので社會的事業として救民勞働保護會の如きものゝ施設に相當の豫算を計上し社會事業の救濟に重きを置く意向のやうである、新規豫算としては關東州内の産業、土木、衞生、教育等に民政署を中心とした施設に力を注ぎ特に殖産方面では取引所、金融組合の改善、農林、牧畜、水産の全滿的資源の研究と牧畜の飼育改良に考慮を拂ふと、經濟調査部は全滿の人口動態、物價統計に力を入れ研究されつゝある【奉天電話】

學生入營延期資格を容認

【東京七日發】本日の閣議で兵役法施行令中改正勅令案が可決されたが、右は施行令第百條の改正で學生入營延期資格を一部容認する事になつたものである

安達氏等西下

【東京七日發】東北地方の遊説を了へて六日歸京した國同の安達謙藏氏は七日午後清瀨、山道、中野、伊豆富人氏等を伴ひ豐橋、名古屋神戸各地を經て九州遊説に赴いた

藏相近く歸京

【東京七日發】葉山に靜養中の高橋藏相は元氣回復し十五、六日頃歸京の豫定である

敦賀淸津間連絡航路

鐵道省營にて

【東京六日發】北鮮地方の交通系統の整備を控へ鐵道省では日滿連絡の徑路をこの地方にも開拓すべく豫て準備中であるが敦賀淸津間に關釜連絡船の如き鐵道省直營の連絡航路を開設しやうとの議擡頭し六日省議を開いて此の點に就き協議した、而して運輸局の案に依れば右連絡船としては稚泊連絡船高麗丸、關釜連絡船新羅丸(共に三千噸)を利用し東京敦賀間の國際列車に連絡せしめんとするもので省内の意見は大體之に贊意を表してゐるが只遞信省の命令航路や現在自由航路として敦賀淸津間に就航中の北日本汽船等との振合ひもあるので今後遞信省側と協議を重ねた上省議を決する筈である、尙鐵道省では將來この線が敦賀浦潮間の國際徑路に取つて代はるものと見込んでゐる

經營方針變更

東支鐵道理事會

【ハルビン特電六日發】東支鐵道理事會はルディ局長の報告に基き左の通り決定した

輸送に直接關係ある支出は總豫算の四三パーセントに過ぎず、水害及び事變による損害塡補の緊急措置として東支の業務は運輸のみに集中し他は廢止または極度に縮小すること

社説 日本海論 東洋新文化の揺籃

今や滿洲問題を中心に世界の視聽は此の東北亞細亞の一角に集められて居るが、注目の焦點が政治的よりも寧ろ經濟的に、漸次重要味を加へた處に少なからぬ興味は唆られる。殊に日支間の問題が、直接露國と、間接英米各國と日本との商關係に、重要な新現象を傍生させんとするのは注意點だが、之に就いて非常に愉快な問題は、大陸と日本との間にある日本海の將來であつて、最近日露間に締結された石油需給契約の如き、明かにこの傾向の一閃光だと稱し得る、歐洲戰爭後の國際關係は、列强外交の重心を大西洋から太平洋に轉移させ、隨つて日本の地位は年一年重且つ大を加へつつあつた。而してこの廣圏内の形勢が昂進するに伴ひ、日本海の安危は、日本の生存問題に一層深刻味を增した。滿洲を中心とする過去累次の國際戰爭も、畢竟は日本海問題が主であつたが、この圏内の平和が建設されぬ限り、日本は太平洋廣圏内の活動を期し得ない。是れぞ日本が如何なる犧牲を拂ふても、滿洲問題を解決せねばならぬ所以である。

◇

三千年來日本の建設と文化とが絶えず日本海を揺籃となし、活舞臺となして育成されたやうに、東洋的にも、世界的にも、日本と日本海との關係は常に不可離であつた。過去半世紀の國際外交は、動もすれば日本海の風濤を蕩揺させやうとし、之が爲に日本は多大の犧牲を拂ひ、その危險を防止すべく、緩衝地帶の設定、並びに經濟的開發の矢面に立つたが、さうした平和的努力も、畢竟環境の隣邦が、この原則に順應すると否とに依つて成敗の路が岐れたのだ。勿論國際平和は武力の對立のみでは期待されぬ。其のブロックは經濟政策が主たる凝結素だ。之が滿洲國承認以來、日本が鋭意日滿兩國の經濟提携に心力を傾注して居る理由であつて、この趨勢は漸次日露兩國の商關係に波及し、前述石油契約とそれに附隨する日本製品の輸出商談とを力附けるやうになつた。事それは單なる貿易業に屬するやうだが、延いて直接間接に國際間の相互利益を增進せしめ、地理的に見た日本海の價値を、愈々經濟化せしめるであらうことを思はせる。國際的親和は民族と民族との理解力增進より發芽生長するが、この理解は經濟上の共益問題が根本である。而して日本海はさうした使命を達成するにおいて、日滿露の間に展開する自然の勝域である。

◇

且夫れ内國今後の大勢を想見せんか。日本海は益々重要な經濟區域となつた。明治維新後の日本は單に太平洋から開國の光明を取入れた。隨つて島帝國東岸の文化は駸々として急速に進歩したが、その結果裏日本は常に忘られ勝ちであつた。朝鮮問題解決後も、半島の行政は單に西岸に傾注された。曾て舊日本を娯育した日本海は、纔かに漁業者の往來に任せた觀があつた。換言すれば、中央山系を劃して日本本島、並びに朝鮮半島の一半は經濟的に放棄され、その包藏する資源も、住民も、共に他の一半のそれ等に屈從し排斥されて居たのだ。それが何の位國家に不利不便を釀したであらうか。かうした情勢は更に東部滿洲及び露領沿海州との經濟的接近を疎隔し、その經濟的接觸を妨げてゐた。それが最近に至つて一大轉機を捲出し、この死藏された天府を開發すべく吉會線の完成、朝鮮東部線の延長となり、爲めに裏日本の各港をして相競つて日本海に注目せしむるに至つた。凡そ昨年以來の時局が與へた影響中、これほど大なる精神的轉機の深廣なるものがあらうか。

◇

裏日本が眞に開發されるのは島帝國の富を倍加することだ、朝鮮東部の開發されるのは、半島の價値を倍加することだ。否な後者の如きは最も鑛物に富み林産に富み、水産物の饒多なる到底西海岸諸域の比肩し能はざる所だと傳へられて居る。更に況んやその劃轅に由りて開發さるべき東部滿洲、並びに露領沿海州の各種資源を數ふるに於てをやで、切合すれば、日本海を中心とする關係諸國の政情變化及び日本經濟政策の善導される轉機により、啻に一東洋のみならず、その世界の大勢に波及する影響は甚大なるものがあらう。國際聯盟の政局が如何に沙汰れやうとも、日本の前に置かれた問題の主點はこの現象であり、曾て地中海が歐洲文化の揺籃となつたやうに、日本海を新東洋文明の揺籃たらしめ、民族的大飛躍の基礎たらしむべきである。

市議戰の噂

必至と見らるる『革新』の分裂 底には底の懸引ある 議長爭奪戰

今秋の市會議員改選を契機とし市會において最も多數議員を擁してゐる革新倶樂部が二派に分裂し今村、有馬、高橋の面々が新黨を組織する事は現在の狀勢よりほゞ觀測されるがなほ現在中立と稱してゐる議員は何れの黨派になびいて行くか、新議員の態度は、そして議長の榮冠は……市井早くも話題に上つて下馬評とりどりである、先づ現在十三名の多數を占めてゐる革新倶樂部が分裂するとすればその顔振れがどうなるか、依然居据はる者は

▲革新倶樂部 大内成美、笠原博、宮崎應一、熊谷直治、小野實雄

の五議員といはれるが脱黨組が新政黨を組織するとすれば

▲新黨 今村貫一、有馬澄、高橋猪兎喜、佐多彦美、品田直知、矢野靜哉

の六議員となるであらう、ソレより中立議員の多くは中正倶樂部に合流すべくその陣容は

▲中正倶樂部 石本鏆太郎、若月太郎、仙波久良、田中宇一郎、相川米太郎、芦刈末喜、鈴木丈太郎

の七議員となり高塚瀨一議員は未だ去就不明である、明政倶樂部は依然として變りなく

▲明政倶樂部 三田芳之助、立石保福、蔦井新助

の三議員提携固くガッチリ市政に臨む模樣、而して興味を惹くのは特に出馬せんと轡を並べて待機中の新立候補者の人々で當選した場合どうなるかであるがその中上原進氏は大内議長との關係上革新に入り恩田明氏は亡父の關係上中正へ參するやに傳へられてゐる、他の立候補者はまだ態度不明、但し滿鐵關係の立候補者と官選の支那側議員は從來の例により各々一黨を組織するであらう、而して起るのが議長の問題である、大内現議長はまだ野心滿々たるものあるが齋藤鶴太郎氏が出馬し當選するとすれば當然氏と爭ふべくこの相撲興味百パーセントであるが或ひは大内議長が賢明な策に出で同じく最古參者である今村議員が有馬議員に讓歩して革新の分裂を防ぐにあるらしいとも噂されてゐるが一方同期の最古參者に若月議員あり氏も適任の一人と數へられこの多士濟々の市會に於て果して誰が議長の金的を射落すか、副議長の銀的は——これも併せて今から市民注視の的となつてゐる

製鋼所の敷地は鞍山が最も良い 山本元滿鐵總裁は贊成だ 伍堂滿鐵理事語る

……事である、伍堂理事の語るところによれば 山本氏が製鋼所敷地につき、新義州説を固執し居るとの事は全くの誤解であつて、今日においては敷地を鞍山に決定した滿鐵の方針が頗る妥當であると、寧ろ頭から贊成してゐる位ゐである、この點は在滿邦人にいまだに釋然たらざる者があるから、明確にして置く必要がある

市議選擧運動の取締と質疑 關東廳保安課で打合

選擧運動取締上の質疑と解答

原動機取締規則 改正廳令發布さる

在滿紡績は有望 上海から工場移轉は不可 岸和田紡の寺田氏談

財政樂觀 滿洲國政府豫算

滿洲國の豫算は最初十ケ月の豫定であつたが一ケ年分を編成し閣議を通過したが約一億元を計上せるも九千萬元程度に削減したと見られ全國税務監督官會議の結果豫算財源は充分收入の見込みあり樂觀されてゐる【奉天電話】

八相 高揚宣傳の批評 大連 KO生

邦商の債權總額三百六十餘萬圓 委員會に確認證要求

製藥税率增額に在滿藥業は打撃 大會を開き對策講究

奉天で警備會議 愈よ今明兩日開く

官制改正は不可解 關東廳當局談

阿片取締令 關東廳立案中

東京中心に九十萬噸 撫順炭賣行

商議副會頭就任決意 築島氏

協和會本格的活動

竹内氏北行

收繭高減少

新任駐日濃公使

馬場勸銀總裁重任

武内氏奉府へ

大觀小觀

市況

市場電報

家庭

子供の團體生活

◆…「友達に影響されて子供の性行が大變惡くなつた」……といふ親達をよく見かける、勿論善惡の見境がつかず、どちらへでも同化されやすい危險時代の兒童のことであるから、兩親が心配し、善良な友達を求めさすことは當然であるが、萬一惡い性行が現はれ始めた時にそれを友達の影響とのみすることは、餘りに勝手過ぎる

◆…遊びは子供にとつて最も大切な一日の課程である、その遊びを友達もなく一人で遊び暮すといふことは到底忍び得ぬところだ、必ず相手を求める、相手が出來れば當然互に影響をうける、だがこの遊びの間に子供としての智識はだん〳〵廣く又深くなつて行くのだ、これを監督し、善導するのは兩親の任務だ、若し子供が惡い性行に染まつたとしたなれば當然兩親の罪である

◆…今日の社會に於ては男女共に一つの社會團體に加はつて種々樣々な人の間に生活して行かればならぬ、それには子供の間から團體生活に習慣づけられてゐなければ實際生活の難關を切り拔けることはなか〳〵困難だ、所謂箱入娘に何の力があらう、深窓に育つた坊ちやんに何のイデオロギーがあらう、これからの親達は自信ある指導の下に子供に團體生活の習慣をつけることに努むべきである。

愛し兒のため どんな音樂を選ぶべきか
良き音樂の教化は其人一生の心的淨化の基礎に

音樂は情操教育の本源なりとクラックストンは申して居りますが良い音樂が兒童に與へる効果は誠に何物にも代へ難いものがあります、ところが我國の多くの家庭ではこの問題が殆ど等閑にされて居る状態で遺憾に堪へません、良い音樂を聞く機會の少ない所では先づレコードに依る外いでせうが學校や家庭でも兒童がもつとよい音樂に關心を持つやう仕向ける必要があります偶々子供に聞かせやうと種々レコードを漁る熱心な方々を見受けることもありますが結局はあれこれと迷つた末平凡な

童謡 レコードをお求めになる方が多く、これが果してどの位の好影響を兒童に與へてくれるか甚だ疑問です、大人が樂しむために兒童の前で近頃流行のジャズ風の小唄などを平氣でかけてゐられる樣を見ますが全くゾッといたします、流行歌類の非教育的なのは自から問題外ですが、童謡でもその教育上の効果の有無は相當考慮されてよいと思ひます、然らば兒童はどんな方法で教育したらよいかといひますと、少くとも音樂の一般的智識を根柢に置いて兒童の心理に觸れ彼等の持つ美的觀念を助長せしめてこそはじめて立派にその使命が果されるので、單に音樂でさへあれば何でもよいといふ行方では眞の目的は達せられないのです、兒童の柔かい耳には音樂が思ひ設けぬ程強い印象を與へる事は事實で、それ故幼兒期より與へられたよき音樂の教化その人一生の心的淨化の基礎ともなり得るのです、嬉しいにつけ樂しいにつけ悦び唱ふ兒童にとつては音樂は無くてならぬものでせう

音樂 は音によつて感情を表現するばかりでなく意志をも表し又客觀的事物の描寫をもなし得ます、ですから音樂は音による言葉といつてもよく作曲者はその言語を綴る役目をするわけです、それは感情的なこともあり理性的な事もあり、又川の流れや森の景色等を描き出す事もありませう、所で兒童に音樂を聞かせるにはいろんな方法がありませうが餘り多樣的なものは兒童に適しません、第一に柔かいメロデイーを持つ絃樂器か又は木管樂器の獨奏などは彼等の聽覺に鋭い刺戟を與へる事がなく恰度温かい母の愛に抱かれて安らかに眠る幼兒の安逸さを聯想させるでせう、其處には美的感念以外に何物もないのです

次に リズミカルな行進曲舞踊曲又は如實的な音樂例へば馬のギャロップする所を描いたものなどは規則正しい感念を養成すると同時に天眞爛漫な彼等の意を飽迄助長します、進んでは描寫曲とか意想曲とか云つたものを靜かに聽かせるのもよいでせう、こゝに適切な一例をとつて見ますと先づあの有名なワルドトイフエル作曲の「小川のほとり」をきかせるに當つて「お前は小川が如何にものどかに流れてゐるのを見た事がありませう、私が初めて見た小川もはじめは泉がちよろ〳〵と流れて居りましたが段々水が增して美しい小川となり、やがて岩の澤山ある所に流れて來ました、しばらくは岩にぶつかつたりせゝらいだりしてゐましたが終には瀧となつて落ちて何處迄も流れて行きますさてこれから一緒にその小川の邊を歩いて見ませう」といつた具合に語りきかせてからレコードを聞かせれば、不用意に聽かせるよりどれほど

理解 し易いか知れません

一番難しいのは童謡又は歌謡です これは曲の良いといふのが第一條件ですがそれだけでは不充分です即ち歌詞がよくて教師なり親なりが充分にしかも的確に説明し得るものでなければなりません、勿論日本の民謡の中にも相當よいものがあるやうです、斯樣にして兒童の聽覺が漸次向上して行けば結局は内容に富んだ藝術作品に對しても或程度の理解と關心とが出來て來て知らず知らずの中に情操教育の使命が果されるのです(伊藤十五郎氏談)

珍らしいこと世界一

これはウイスティティといふ猿の一種です、珍奇動物に惠まれた滿洲にも今まで唯の一匹より發見されてゐないといふ代物、今年六歳で目方は僅か六オンス可愛らしいことこの上なしです、動物研究學者は如何にしてこれを繁殖さすかに苦心をしてゐるといひます

滿洲婦人歌壇

思ひ出　寺本初音

夕空のあまりに晴れし寂しさよ涼風たちて人の戀しき

○

迷ひ入りしさうすみさんば見する子もあらぬひさりの晝の靜けさ

○

故鄕の初秋だより柿多く今年はなりぬ送らんといふ

○

音たてゝまたもしぐるゝ秋空も人思ふ身はただにこくかり

○

對ひつゝあまりにさびしみづからを秋の風とも思ふならねど

これからの魚つり (下)
釣は今月中 アブラメ・サヨリ・タチ
河内山武雄氏(談)

私 は今は山獵師に變つてゐるので餘り御參考になるやうな釣場の穴のお話をすることが出來ないかも知れない、矢張り今はチヌが一番の時節だがアブラメ等も相當つれる、大體魚釣りは内地でも同じだが眞夏はだめで少し涼しくなつた頃から寒くなるまでが一番よく喰ふ、まあ十月一杯までだ、先づこれからの釣りでは……アブラメは何處でも釣れるがよく喰ふ處といへば甘井子、防波堤、柳樹屯、大孤山、棒垂島、老虎灘、傅家莊、小平島等であるが中には龍王塘、玉の浦邊りまでノス人もある

矢 張り舟づりの方が優物は多いが九月頃のやうに沖遙かに出る人はない、海岸線に近い處で釣る、これは一つは魚が温かい潮を追つて海岸に近づいて來てゐるのと、もう一つの理由は天候が變り易いので沖遠く出ることには危險が伴ふからである、釣り方には特別の秘訣はない、普通一般に用ゐられてゐる道具で釣つて充分だ、次にサヨリの延繩だ、黑石礁や星ケ浦では今盛にやつてゐるが延繩は朝と夕方に限られてゐる、つまり朝明るくなりかけてから太陽が出るまでと、夕方太陽が沈んでから全く暗くなるまで、恰度朝夕一時間位だけだが家族づれでやるのには持つてこいだ

相 當大きな魚ではあるし數は多く釣れるし、女子供は大喜びをするだらう、この朝夕の一時間には又タチがよく釣れる、夏に比べると大分數は少くなつたがそれでもまだ却々多い、これも特別の秘訣はないが唯時間をよく見ることが必要だ、最後にチヌ釣りだが私は餘り經驗がないので詳しくお話することが出來ない、唯道具には色々變つたのがあるが何れも一長一短、場所と天候とを見て適當な道具を用ひるより仕方があるまい、その他釣りに關する一般的な

注 意としては私は太公望的な釣り方は一番いけないと思ふ、唯絲を垂れて魚のかゝるのを待つてゐるのは素人の釣だ、全精神を浮に集めて科學的に魚の性能を研究し、緊張し切つて魚と爭ふつもりでなければ本當の釣は出來ない、釣の醍味がよく云はれるがこれは緊張し切つて雜念を離れる所から生れるものだと思ふ、これには寢不足が最もいけない、頭のスッキリしてゐる時でなければ緊張出來ないからだ、世の中の最も馬鹿なのに魚釣が擧げられるがかう云ふ風に考へて來ると魚釣もなか〳〵馬鹿に出來ないだらう

家庭顧問
生れて一年も經つたが一向歯が生えません

【問】昨年十月上旬生れの男兒であまり肥えてはゐませんが病氣らしい病氣もした事がなく大變元氣ですのに未だ齒が一枚も生えません。食餌は母乳だけで最近カルケットと果汁を少しづゝ與へて居りますが、こんなに何時までも齒が生えないで差支ないでせうか(兒の母)

別に健康に異常がなければ心配はいりません
金子甚藏

【答】日本人の齒の生え始めるのは普通生後滿六ケ月からで八九ケ月で生えるのが一番多いのです。稀には生後三ケ月位で生え始めるのもあり後れて誕生前後に生えるのも珍しくありません。一般に齒の生える時期は身體の發育とあまり關係がありませんから貴女のお子さんも別に健康に異狀がなければ心配なさらないでもそのうちに生えて來ませう、しかし榮養障礙、佝僂病、遺傳性梅毒等があると生齒期の後れることがありますからその疑ひがあれば一度專門醫の診察をお受けになつた方が安全でせう。食餌は既に生後一年近くなつてゐられるのですから母乳だけではカルシウムや鐵分が不足しますカルケットや果汁も結構ですが、重湯、おまじり、牛乳等にも徐々に馴れさせて寒くなるまでには離乳が出來るやうに今から準備なさい

滿日各地版

無秩序な土産物店 混雑する驛前

旅客の觀た奉天

【奉天】驛と旅館のチーム、ワークで旅客にチエンサービスをしやうと鎌田奉天驛長は各團體旅行者其他に惡いところは改めるから氣附きの點はこの用箋に記入して下さいと

☆旅館に 配付し記入者の封をした儘、驛長室に送られて來るが先づ第一項の驛員、從業員のサービス振りはさいふ欄はいづれも百パーセント、丁寧で親切で敬虔な應對に感謝するとあり、旅館の待遇振は別に書いてないが料理の品數より質の選擇を研究する點、團體旅客はこれら安い宿泊料では小言はいはれぬとあり一番旅客の心情を害してゐるのは土産物に對してゞある、土産物店が

☆出迎の 自動車が左右兩側に散亂並び、オートバイがあるのだから一寸面喰ふ者もゐるヤマトホテル食堂が昔は二等客以上の通路となつてゐた時は斯うした自動車の蝟集はなかつたのだが――それから洋車の奉天中で一番最惡の車を驛洋車として並べた上に服裝の如きも不愉快な感ぜしめるばかりか、乘客が呼んで知らぬ顏をしてゐる横着ものもゐることは指導者のよくない缺點である、名所、舊蹟、古戰場の案内人の態度と言葉使ひが――今後は敎養ある者にして貰ひたいと希望してゐる、いづれにしても驛員のサービスは驛長の斯うした改善努力の結果からみても非常に感じのよいことは成功である

☆無秩序 であることと、日本人の無氣力、無策をこれによつて暴露し不快の感を與へるそれに或る店では所謂其場限りのヤクザものを擲ます店あり、旅行氣分を壞されることが甚だしいと一樣に苦情を並べてゐる、感じたことゝいふ欄には驛前の混雜を今一層整理されるやうと希望するものあり、尤もの說で大阪驛前に比べて二十分の一にも足らない交通機關のものが廣い地域に混雜の觀を呈してゐることはよろしくない特に近頃旅客の出口が一方になつたその上に

進退兩難の 馮、宮軍匪殘黨

熱河軍に拒否されて

【奉天】九月上旬第二松花江を渡江の際は一萬と稱せられた馮、宮聯合匪は松花江左岸地區で我軍の包圍攻擊に遭ひ大半殲滅され、その殘黨は四洮線附近で再び我軍に猛擊され致命的大打擊を受けその上彈藥、糧食缺乏し兵匪の志氣沮喪して途中逃亡者續出し四洮線を越えて開魯方面に逃げ込んだ兵匪の數は千五百に達してゐる、彼等は開魯附近に到つた處同地にある熱河軍第九旅長崔興武は異分子の侵入を好まず同地附近の僞勇軍さの間に給養上の地盤爭ひを生じ目下馮、宮聯合匪の殘黨は進退兩難の窮境に陷つてゐると

賊團を擊破

【鐵嶺】五日午前二時半頃平頂堡村公所に金山好の部下第三連長穿山甲の率ゆる二十八名の一團襲來し銃器彈藥を强奪すべく威嚇發砲したるを銃聲により驛派出所の警察官出動約三十分に亘り機關銃を浴びせて攻擊した爲め賊團は狼狽し一物も得ずして逃走した

昌圖附屬地を 匪賊團覘ふ

【開原】九月五日開原縣三道溝より來開せる郭某の言に依れば匪首黑虎は部下四百名を有し最近伊通縣牛拉山より滿井の東北方約三邦里伊通縣石虎子に移動し來り同地に占據中、なほ密偵の目擊せる所に依れば匪首天元及九州は三日夕刻何れよりか移動し來れる匪首黑虎麾下五營の率ゆる百五十名と合流し四日早朝昌圖東南約四邦里伊通縣鵜滿方面に移動したと黑虎及匪五營等が幾百名の部下を有するかは目下のところ不明なるも天元九州等と氣脈を通じなることは疑ふべからざる所で匪首天元、雙山、九州等が伊通縣方面より集團馬賊の應援を得て昌圖附屬地を襲擊すべしと豪語しつゝある折柄、義勇軍系の馬賊が續々昌圖縣內に入込み居る事とて昌圖、滿井、馬仲河等の附屬地の警備は益々重大化するに至り軍警は非常警戒に努めてゐると

大甸子方面に 匪賊千餘名

我警官隊目下進擊中

【鐵嶺】縣下東方奧地の鮮農現地保護の爲め既報の如く鐵嶺署では開原奉天署の應援を得て二個小隊を編成し森田、坂本警部補指揮官となり六日未明出發したるが行く〳〵匪賊の爲めに切斷されたる電話線を修理しつゝ午前十一時宿老屯に到着したが、二三日前まで大甸子に蟠居せし匪首金山好の一團千餘名は李千戶屯方面に移動の噂ありしところ五日午後六時頃再び大甸子に引返し而も我が警察隊の出動せるを探知せるものゝ如く或は近く賊團と遭遇するやの形勢にあるが警官隊全員旺盛大甸子への進擊を續けてゐると

滿洲國承認 祝賀式

營口で擧行

【營口】當地滿洲國側に於ては八日午前九時から縣公署に祝賀式を行ふ筈なるが擧式と

鐵嶺では大運動會擧行

【鐵嶺】滿洲國では來る八日の重陽節に日本の承認を記念祝賀するため各地共に盛大なる祝賀會を催すが、鐵嶺に於ても縣政府に於て楊縣長の開會訓辭、國旗掲揚式、執政訓詞、總理訓詞代讀、演說、來賓祝詞、祝賀宴あり午後一時からは各中小學生徒の旗行列、小紅樓における市民の祝賀宴ある筈である

赤十字社營口で施療

【營口】赤十字社營口支部に於ては今秋滿洲委員部より派遣の施療班一看護婦五名は七日……十二日に至る六日間營口營市……警察署に於て施療をなす筈で……

旅順の市議候補

屆出期限間際に至り 意外の人物が出馬か

【旅順】旅順市議戰線は昨今嵐の前の靜けさといふ如く漕航式より多少表面化して來たが五日夕刻迄の狀況に依ると出馬の噂あつた齋藤幸次郞氏は未だ決意するに至らず、高一同氏斷念の場合は那須梅吉氏が決然陣頭に起つとの噂が傳へられて來た、屆出期日も今や旬日の後に迫つて來てゐるが依然定員外には未だ名乘る者もないので市民の間には市の體面上深甚なる注意を拂ふに至り現在の形勢より屆出期日締切期日の接近と共に意外なる人物が一齊に立候補を名乘るに至るやも測り難い狀態にある

鞍山忠魂碑

來る廿三日に除幕式

【鞍山】鞍山の各機關代表者發起となつて市民一般の赤誠により滿洲事變勃發以來各地に於て武勳を現はした鞍山守備隊の名譽ある戰死者の忠靈を祭り其遺品を納祠し永久に其功績を稱へんさ鞍山ゴルフ山上に建設中の鞍山忠魂碑は愈々竣工したので來る二十三日の靖國神社秋季大祭日に盛大なる除幕式を擧げんさ發起人側で種々計畫されて居る

政友五代議士が 武藤全權と會見

一行は七日新京へ

【奉天】政友會代議士一行宮崎一、森晃三郞、佐藤洋之助、岡本一巳、篠原義政の五氏は四日奉天に入り五日夜ヤマトホテルに於て武藤全權と會見し種々懇談を交へたが、議會の開會を間近に控へての一行の滿洲視察は各方面から興味の眼を以て見られてゐる、一行をヤマトホテルに訪れると左の如く語つた

滿洲の將來は決して樂觀は許さないがこの際國民は擧つて樂土建設に邁進ぜなければならない議會も愈々間近に迫つたので丁度儂達の歸京ころからそろ〳〵政局も動き始めやう、滿洲問題に關しては既に國家としての進むべき大道が確然としてゐるのだから此の點別に問題になるさは思はない、たゞこの大道を進む上に於ての態度如何は相當問題となることもある、軍事費豫算の膨脹はこうした時局にあつては當然なことだと思ふ、これが爲めにはある程度公債の募集も止むを得ない、しかしこうした尨大な豫算を抱へて時局を切り拔けて行く上には現在の政府當局者が適任であるかどうかは大いに疑はしいものがある、東京ではフアッショ熱も大分さめかゝつて來た世間では政黨屋がすつかり惰落しきつたかのやうに考へてゐる向もあるが、決してこれは全般的なものではないしかし政界の廓淸について我等は率先して努力するつもりだなほ右代議士一行は六日撫順の視察を終へたが、七日朝新京に向ひそれより吉林、チチハルに向ふ豫定であるさ(寫眞は一行さ武藤全權さの會見記念撮影)

鞍山小學校 體育デー

【鞍山】鞍山小學校では五日午前十時より體育デーさして校庭に於て陸上競技大會を開催したが、運動競技に先だつて豫て募集して居た體育、衞生のポスター入選者並に體育標語入選者の發表を行つた

▲ポスター入選者 △一等五年福永邦敏、六年小林吉次郞、高一福田義彥、高二石丸應、田中敏子△二等五年左崎重子、和田朝子、瀧輝雄、藤田淸子、六年小山高昇、丸山田鶴子

▲體育標語入選者 緋つて鍛へよ子供のうちに(一等五年小野寺滿子)日を浴びよいつもにこにこ健康兒(二等高一山本久代)

運動競技は特に天候に惠まれコンデイシヨン極めて良好なり爲め一般に成績よく低學年の新記錄が多數に出た

全滿鐵中等校 秋季射擊大會

來る廿三日鞍山で

【鞍山】鞍山中學校主催のもとに今秋鞍山に於て開催される第一回全滿鐵中等學校の秋季射擊大會は打合の結果大體左の如く擧行されることになつた

一、期日 十月二十三日午前十時開始

一、競技人員 一校より五年生十四名、四年生六名、補二名

一、方法 標的は隱的

一、距離 二百米突

一、發射彈數は各人五發宛にて一發毎に點數及彈着を示し姿勢は依托伏射

成績は各學校の競技となし命中總點數の最も多き學校を以て上位となし優勝校に對しては滿鐵會社寄贈の優勝旗並に賞狀を授與し其名譽を表彰すると、なほ個人優勝者に對しては一番から十番まで夫々賞品を授與し關東軍司令部からも賞品が出る模樣で中學生の催しとしては最も相應しいものである

撫順驛發着の 貨物運賃引下

【撫順】鐵道貨物運賃改正の結果撫順驛着の貨物運賃も大いに引下げられた、即ち大連撫順間は小口扱ひ百キロ瓦につき一級品十九錢二級十八錢、三級十三錢、四級八錢、貨車扱ひは一噸當り一級一圓七十五錢、二級一圓五十七錢、三級一圓三十錢、四級八十三錢と夫々引下げられた、尙安東、撫順間も貨車扱ひ噸當り一級四十九錢、四級二十七錢其他小口扱ひもそれぐ〳〵格安となつた

農民を督勵 高粱刈取

撫順公安隊が

【撫順】奉撫沿線の高粱畑は例の匪賊の高粱刈取禁止令に農民達が脅えていまだ刈取らずにゐるが、かくては治安上甚だ宜しくないので滿洲國では最近公安隊を派遣し孤家子、楡樹臺地方の農民を督勵して强制的に刈取らせてゐる

水間部長ら 四勇士署葬

嚴かに營まる

【開原】昌圖東方横道河子に於て壯烈なる戰死を遂げた故關東廳巡査部長水間文春、同巡査風岡藏永田權太郞、池田一三三の四勇士の葬儀は六日午後一時より開原公會堂に於て遺族及び關東長官代理警務局長代理、鐵嶺領事、開原昌圖守備隊長、丁開原縣長、各地警察署員ほか官民約八百名參列し佛式を以て莊嚴盛大に執行された、弔詞は開原署長、武藤長官、林警務局長ほか日滿各界代表者二十五名弔電約一百通皆四士の悲壯なる最後を悼み獻身報國の義烈を讚嘆し參列者は同情の淚に兩袖を濕した

前人氣素晴しい 安東二萬圓競馬

頭彩時代の到來

【安東】千圓の頭彩から一躍二萬圓となつた關係か本季競馬の前人氣は大したものだ、殊に昭和五年春臨時競馬以來本季まで十回の馬券當選者を見るに僅か內地人は二三回よりなく殘りは全部滿鮮人側に當選してゐるのだから白衣大衆の人氣は特に素晴らしいものがある、本季二萬圓馬券は俱樂部外數軒の代賣店とも二萬五千枚の馬券が賣出して僅かに二十日で賣切れ近しとは驚き入る次第である沿線各地よりの俱樂部宛の注文でさへ毎日發送するに事務員一名附切りだとある、俱樂部では競馬場で開催中賣りたい希望があつても各方面からの引つ張り凧の有樣だから此の分では競馬前に賣切になるだらう、なほ鎭江山麓の大競馬場は大擴張を加へ以前に倍する觀客の收容を充分にすべく俱樂部關係者一同は大車輪の活動をつゞけてゐる、現に角市今市中の話題は二萬圓馬券で持切で正に頭彩時代來るの觀がある

鞍山の秋季 競馬

【鞍山】鞍山乘馬會主催の秋季臨時競馬大會は來る十五日から向ふ六日間鐵西競馬場に於て開催されることゝなつた、今回は馬券發賣により俗稱ガラだけにて行はれる模樣であるが、一般競馬ファンもまた毎日毎競馬のガラを喜ぶ傾向があるので今回も秋季競馬に劣らぬ賑はひを呈するであらう、市中は競馬の話で持ち切り前人氣盛んなるものであるが殊に日曜祭日が續いて居るので盛會を豫想されて居る

昌圖附屬地は 極度の不安

【開原】昌圖石山苦力監督森某が昌圖派出所へ申出たるところに依れば同氏が石山にて作業中南北山中部落より多數の避難民西方に殺到し來るので之等避難民に就き聞きたゞしたところ匪首九州天元等の一味は目下開原縣太平溝(昌圖西南方約二邦里)に蟠居中であるが、太平溝及び袁家溝に多數の義勇軍侵入し來り、なほ袁家溝より伊通縣內各部落には義勇軍を以て充たされて居る、しかも續々南下しつゝあり機關銃を有し太平溝袁家溝附近は馬賊の巢窟なれば假令同方面に匪賊が橫行すればとて斯の如く多數の村民が避難することは極めて稀である、或は反吉林軍王德林の一味が南下し來つたのではあるまいかと

殘つた越中褌で身元判明

【鐵嶺】越中褌が大手柄を立てた話去る七月中旬金家屯に於て匪賊の爲めに慘殺された邦人岩田豐吉の死體は數日前金家屯附近に埋沒してあるのを發見、去る三日昌圖城內に到着したとの報により檢視の爲め鐵嶺署から中村警部補出張したが、事件當時岩田は慘殺された上首を斬られたとの噂ありしも死體は首胴共にあり既に腐敗して白骨となり只僅かに腰部の腐肉が若干殘されてゐるに過ぎず果して岩田の死體なりや否やは判別し難い程であつたが、死體は腰部に越中褌を纏つて居り滿洲人に褌の習慣なく日本人たるは明かであり金家屯附近で邦人の慘殺されたのは岩田のみなるを以て茲に越中褌一本で岩田なりと斷定された

老ルンペン哀話

無錢飲食や自殺未遂に 警察も持てあます

【奉天】六十三の老人ルンペンの哀話……鹿兒島縣生れ內藤重信(六三)といふ老人は今春內地から奉天の知人を賴つて渡滿したが折角賴つて來た本人は奉天には居らず懷中は無一文となり歸らうに歸られず食ふに食はれず住むに住む所なく全く途方に暮れてゐた、然る處幸ひ奉天には昔その父と深い關係のある某々氏等が居ることを知り救濟方を願つたが思ふやうに取扱つては吳れないので窮した餘り去月某所に於て無錢飲食をなし遂に領事館警察の手に檢擧されたのである、そのうち某氏の口入れで漸く身柄だけは引取られたがその後煩悶してゐた彼は五日某氏を訪れたが某氏は不在であつたため同家へ遺書を殘し鐵道自殺を圖らうとした處を憲兵に發見されて果さず目下奉天署で保護中であるしかし誰一人引取るものもなくその處置に係官も困り切つてゐる

鞍山青訓査閱

十二日に施行

【鞍山】鞍山青年訓練所の今年度敎育査閱は來る十二日午後三時から査閱官關東軍石川少佐によつて實施せられるから一般保護者、有志の參觀を希望するさ

鞍山に豚炭疽

【鞍山】立山附屬地神保音藏氏飼育中の豚一頭が四日發病し五日斃死したので鞍山地方事務所より三上獸醫出張の上檢診したところこれは彼の恐るべき炭疽と判明したので直に該豚は燒却し豚舍は警察官及三上獸醫立會の下に嚴重なる大消毒を施し之が病因に就て嚴重調査中である

利勝丸難破

乘組員は助かる

【旅順】旅順市嶺島町加藤勝太郞(三五)は九月下旬自己所有發動汽船第二利勝丸(五噸十二馬力)日本滿夫三名支那人二名を乘せ長山列島廣鹿島沖合へ鮮魚漁撈中本月二日午後二時頃西風激しく同島西南方磯砣子附近に於て切斷せる流網がスクリンに纏つき船體の自由を失ひ激浪のため汽船は滅茶々々に破壞し乘組員は辛くも約一浬……

鳳凰山の松茸

香りも形も頗るよい

【鳳凰城】秋には鳳凰山の松茸で名高い鳳凰城に滿洲では珍しい松茸が生えてゐることを判明、兩三年前一邦人が發見したが滿洲に松茸のある筈がないとされてゐたが本年は匪賊の關係から誰も採りに行かず此の程鳳凰城警察署長が可なり澤山採つて來た、日本內地ものと比べて香りも形も何等變りのない最上品であることが判つたが場所は鳳凰城驛より牛里乃至一里南方の小松山であると

蜂須賀侯來營

【營口】今回北滿方面視察のため來滿した貴族院議員蜂須賀侯爵は隨員宮原武夫氏を伴ひ歸途七日午前十一時四十四分着の列車にて來營、官民多數の出迎へを受け、直に遼河その他視察をなし同日午後三時三十五分發の列車で南下した

普蘭店警察署 職員の異動

【普蘭店】佐藤保安主任は今回轉出したる川本氏の後を襲ひて警務主任に、又三十里堡駐在中原警部補は保安主任に補せられ、三十里堡には開原署より楠田警部補赴任を命ぜられ四日朝十四列車にて着任した

出陣の軍用犬 猛訓練

【鞍山】戰功を期待されつゝ某方面の討匪に出陣する鞍山守備隊第〇〇隊の軍用犬數頭は塚本中尉の指揮になる大連に引率され六日ゴルフ山に於て猛烈な訓練を受け班員愛撫の下に名殘の一夜を明した

開原の虎疫

【開原】開原に於けるコレラ患者發生以來患者累計九名で內五名死亡し全治三名、現在收容者一名である、なほ右患者九名の內一名は附屬地外の居住者で旅行中附屬地に於て發病せしものであると

けふ昭和園で 演藝大會

【旅順】八日午後四時から昭和園に於て開催される壽連中の北滿水災義捐演藝大會は火の出るやうな連日の稽古の效空しからず押出しの立派さで申分の無い獻吉の光秀、水のたれる樣な艷麗米丸の重次郞、又立女形格で押出しから得意の舞踊で鮮か振りを示してゐる蔦子の八重桐、二枚目處のスツキリした秩役お鯉の澱七などは特に傑出した出來榮で平素のゲイシヤ、ガール氣分は無く全く立派な藝術家といふ樣な眞面目振りである

遼陽日滿人の 社交機關

【遼陽】日滿兩國の親和融合が今後益々必要となつたが遼陽は城壁一重で滿洲國と接して居る關係上各種の折衝が重ねられるゝものと觀測されるので日本側は山崎領事、淸水署長、關屋地方所長、遼陽……社長、滿洲國側は縣長其の他の有力者が發起人となり親和融合の交際機關設立が計畫されて居るが名稱は遼陽淸交會と稱し遼陽に於ける日滿兩國人士を會員とし毎月一回位會員組織で會員融和の機會を設くることに準備が進められつゝあると

將士慰安會

【遼陽】遼陽時局委員會では五日歸還した小薗江大隊と遼陽に待機中の騎兵〇團將士の慰安會を六、七兩夜に亘り開催することになつた准士官以上は六日午後六時から公會堂に招待して陣中慰安の宴會を催し兵士は六、七兩日午後六時から小學校講堂に於て小學校生徒の舞踊、唱歌、活動寫眞を映寫觀覽せしめ菓子包を贈呈すと

鞍山製鐵所で 表彰式

【鞍山】鞍山製鐵所第三熔鑛爐改築工事竣工により鞍山製鐵所では五日午前八時より富永次長室に於て右近庶務課長、梅根、矢野兩課長、長井庶務主任、楠田工場長等立會の下に八幡より招聘の朝田吉太郞氏外三十名の表彰式を擧行したが朝田吉太郞氏に對しては特に銀杯一組と感謝狀を其他には金一封を授與した

鐵嶺でバテーベビー映畫會

【鐵嶺】滿鐵社會課主催の下に來る十五、六の二晩當地小學校に於てバテーベビー映畫を公開する由フヰルムは第十回オリムピック十五卷、忠勇美談吉岡大佐、漫畫猿及探險、喜劇チヤプリンの治めた街其の他喜劇漫畫數種であると

市政公所一周年記念祝賀

【鐵嶺】當地市政公所の成立一周年記念祝賀會は五日午前十一時より同公所內に於て擧行されたが軍部諸官衙代表を首め日滿有志百數十名の參會者あり頗る盛會だつた

支那式荷馬車制限

地方事務所では市內の交通安全さ市街美保持のため豫ての懸案通り去る一日規定改正と共に從來市中を橫行してゐた支那式荷馬車の通行に制限を加へ市場大街を除く市中の全部に二頭曳以下重量一噸以內、車輪幅四吋以上の荷馬車以外の通行を禁じ萬一これに違反せるものあらば嚴罰に處する方針であるが建築材料等にして二頭曳以下にては運搬不可能の場合は特に運行を許可するも車輪幅は四吋以上を要するさ

木原少尉凱旋

前守備隊長齋藤少佐並に中山新隊長を補佐して匪賊討伐に從事し常に拔群の功を樹てゝゐた前四平街守備隊附步兵少尉木原末勇氏は既報の如く五日午前十時五十一分發十二列車にて內地凱旋の途に就いたが驛頭は多數の歡送者で賑はつた

全鐵嶺野球大會

鐵嶺時報社寄贈の優勝旗爭奪野球大會は全鐵嶺チーム出場して九日第一回戰を擧行する筈なるが第一回戰は午前十時と午後一時に開始出場チームの數によつて第二回戰後の日割を決定すべく昨夜滿鐵クラブに於て出場申込みと主將會議を開いた

見本市

朝鮮商品見本市は來る十四日午前九時より午後五時まで滿鐵俱樂部に於て開催に決定したが、出品物は食料品、雜貨、陶磁器等々凡ゆるものを網羅し、全鮮主なる製產會社、組合並に大商店が參加してゐる

赤十字主任

赤十字社旅順支部に轉任せし當地支部主任馬場音次氏は八日特急で離鐵赴任するが後任の渭江龜平氏は五日着任馬場氏同道着任挨拶の爲め各方面を廻訪した

草花を分讓

鐵嶺公園溫室では九日から五日間に亘り秋の家庭にふさわしい草花四百鉢を分讓する由希望者は成るべく早く來られたしさ

海城

自警團へ寄附

海城々內居住長谷川館介及び藤井次郞の兩氏はこの程海城自警團へ金五十圓を寄附した

憲兵隊長更迭

海城憲兵分遣隊長前田正氏は皇姑屯分遣隊長に轉任し後任として奉天より佐久間三郞氏着任し五日市中及び縣要路へ挨拶に廻つた

鳳凰城

小學校運動會 大いに賑ふ

鳳凰城小學校の大運動會は四日午前十時から同校々庭に於て擧行された、此日朝來晴ではあつたが絕好の運動日和で開會前早くも場の周圍は觀衆をもつて埋つた、定刻松原先生の開會の辭ありて運動は開始され先づ洗煉されたる全兒童の體操、遊戲から競技は順次プログラムを進行して午後五時閉會したが非常な盛會であつた、尙此日來賓席には滿洲側縣長、各局課長、商務會長、日本側官民多數、驛長も見えてゐた

鐵嶺

青訓査閱成績

鐵嶺青年訓練所の特別查閱は六日午前六時半より十時半まで行はれたるが查閱官石川少佐の外今回は特に關東廳小野事務官主任滿鐵より秋山視學下田社會主事臨席在鐵官民十數名出席し嚴肅に執行されたが、成績は一般出席率も頗る良好であり殊に訓練成績は他地方に比し著るしく良好である旨石川少佐の講評であつた

消防團聯合演習

滿鐵、居留地消防團の聯合演習は八日午前九時集合九時半神社參拜後驛前廣場で放水演習を行ふ消防手召集のモーターサイレンと警鐘……

騎兵隊着遼

【遼陽】豐橋騎兵第〇旅團の一部隊は五日午後五時十分遼着臨時列車で到着したが驛頭には軍部を初め官民多數の出迎へがあつた

間野醫院長入院

【鞍山】鞍山滿鐵醫院長間野山松氏は二三日前より微恙引籠中であつたが六日入院した

馬淵局長の招宴

【奉天】八日午後六時から金城館で奉天郵便局長馬淵俊一氏の着任披露宴を催し在奉各新聞通信記者を招待した

小薗江大隊歸遼

【遼陽】北滿各地に轉戰中であつた遼陽駐屯部步兵第〇〇聯隊の小薗江大隊は五日午前九時三十分着臨時列車で遼陽に歸還したが近日更に某方面に出動すと

野間口氏結婚披露

【旅順】土屋高等法院長々女房子孃と滿電自動車主任野間口正人氏の結婚披露宴は五日午後六時から旅順ヤマトホテルに於て擧行日下內務局長、永山市長、長谷川博士下田檢察官長を始め在旅名士五十餘名出席デザートコースに入り媒酌人野田工大學長の挨拶新郎新婦を紹介し來賓代表永山市長より祝辭を述べ互に乾盃新家庭の前途を祝福したが近來稀なる盛會を極めた

松尾四郞氏母堂

【鞍山】鞍山地方事務所土地係主任松尾四郞氏の母堂キク(六一)氏は五日夜六時死亡六日午後四時西本願寺に於て葬儀を營んだが會葬者多數にて盛葬であつた

四平街

朝鮮商品見本市

奉天

巧妙極まる 僞造五十錢銀貨

最近奉天總領事館警察に檢擧された五十錢銀貨僞造犯人孫福人(四七)はその後引續き取調中なるが其僞造行使額は相當多額に上る見込みで六日午後領事館警察に於て僞造實驗を行つた處その巧妙さには何れもアッと云はせた、僞造貨の簡單な見分け方は重さが異ること、幾分濁味であることである

無智な惡戲 列車を停めて騷がす

五日午後零時三十五分頃新京を發した大連行十八列車が新京、孟家屯間に差掛つた際、突然列車內の非常繩を引いたものあり之がため同列車は急停車したので時節柄馬賊事件でも勃發したのではないかと大騷ぎを演じたが無智な一滿洲人の惡戲と判明し直に發車した右犯人は四平街居住賈文小(二四)と稱するもので彼は後難を恐れ逸早く姿を晦ましてしまつたさ

支那婦人の 萬引き

二名捕はる

最近裝を裝ふての支那婦人の萬引が盛んに附屬地內の大商店に出現するので奉天署に於ても之が檢擧に努めてゐるが五日午後七時廿五分頃市內浪速通り十七番地……商店……弘利洋行に二名の滿洲婦人が來り商品を見てゐる樣子をして店員の隙を窺ひ靴下五足女兒用帽子一個を窃取しやうとする處を店員に發見されて奉天署につき出され目下取調中であるが彼は小西關盤花胡同王郭氏(二〇)及び張李氏(二三)と稱し萬引常習犯と判明した

安東

興津副領事

新任安東副領事興津良郞氏は四日午後九時着來任したが五日前任者笠原副領事より事務の引繼ぎをなうけ六日出發重要使命を帶び某方面に向ふ豫定となつて居り當分不在となる模樣で一般に對する着任挨拶は其の後になる

林警務局長

林關東廳警務局長は五日午後四時三十五分着來安、ホテルに投宿したが來安の目的に就いては多くを語らず次の談話をなした

滿洲の治安維持につき來る八、九日頃奉天に關東軍、憲兵隊、滿洲國側、外務省、關東廳の各關係者會合の上警備會議を開催治安を攪亂する匪賊團の徹底的討伐を至急開始する積りである

治安維持費 財政部より補助

滿洲國財政部の發令に依り十月一日から實施された國稅の徵收に對し安東縣ではかねて延期又は救濟法設定方陳情中であつたが、財政部に於ても考慮を加へた結果國稅徵收に對する縣財政の補塡として治安維持費を送付し來ることゝなつた

金州

馬賊逮捕で 住民安堵

去月の二十五日と二十八日に東門外と馬家屯の農家に押入り强盜殺傷を擅にして、しかも嚴重な警戒網を潛つて何處ともなく逃走した馬賊一味は大連に潛伏中を大連署の手で一網打盡にされたので此の間不安にかられてゐた居住民と連日不眠不休の活動を續けた警察署員等は漸く安堵の胸を撫で下した、然し警察署では時節柄今後共嚴重な警戒を怠らぬ筈である

公學堂運動會

公學堂南金書院では來る十一日午前八時より同學堂庭に於て秋季運動會を開くと

患者運搬車を 關東軍へ寄贈

大連自動車會社では過日患者運搬用としてフォード製乘用車一臺を關東軍に寄贈したが同車內部の構造全席備送共に患者を輸送し得るやう考案改造され之に使用する擔架は最も新式の工夫によるもので患者自動車として最も快適なものであると

旅順放送

▲森本警務課長は七日朝西田警部帶同奉天に八、九兩日開催の軍部、滿鐵、關東廳三機關の警備會議に出席したが五日夜開原に於ける殉難警官慰靈祭參列の爲め先發の久下沼監察官も參加の答

▲京都大學の濱田博士は關東廳博物館陳列品整理事務の爲め七日朝來旅ヤマトホテルに投宿したが同夜、日下內務局長、田稿學務課長、島田博物館主事等で者業で歡迎宴を開いた

▲關東廳では近くさも三名の市議候補を立たすべく寄り〳〵協議中だが目下選擧人名簿につき有權者數の正確なる數字の調査を進めてゐる

沿線往來

▲林關東廳警務局長 六日夜安東より來奉

▲下田檢察官長 六日大連より來奉

▲井上守備隊司令官 五日來奉

▲葉粲代議士 六日安奉線急行にて來奉

▲森島奉天領事 六日朝歸奉

▲小川拓務省事務官 六日來奉

▲閻傳紱氏(奉天市長) 六日新京より歸奉

▲蜂須賀侯 六日鞍山へ

▲宇佐美寬爾氏(奉天滿鐵事務所長) 五日ハルビンへ

▲村田愨磨氏 六日來奉

▲孫輔忱氏(吉林實業廳長) 同上

▲寺田兵藏氏(岸和田紡社長) 安奉線で來奉

▲佐藤俊久氏(滿鐵社員) 大連より來奉

▲橋本憲兵司令官 六日歸奉

▲鬼島克巳氏(滿鐵經濟調査員) 來奉

▲バートナル・ウッド氏 六日來奉

▲佐々木英一氏(臺灣總督府技師) 六日ヤマトホテル滯在

▲伊藤武雄氏(滿鐵調査課長) 六日午後三時二十五分發急行で貴族院視察團出迎へのため安東へ

▲野添事生氏(奉天陶器會社長) 同上安東へ

▲石橋米一氏(滿電常務) 五日朝遼陽各所歷訪同日南行

祝大滿洲國承認

瓦房店

綏分河國境警察隊長 吉村雄

瓦房店電燈株式會社 電話一七番

瓦房店機關區 電話四六番

銘酒白瀧正宗醸造元 白瀧醸造場 電話一一一番

復州灣煤礦一同

石材業 吉田連 萬家嶺

滿鐵會社指定土木請負業 井上組 井上伊七郎 電話七六番

瓦房店金融組合 電話一三五番

製糸商 和昌永 許家屯

萬家嶺華商公會會長 德生永興記油房主人 張蘭亭

餘豐永經理 那文鄉

張敏秀

田家商務會長 福順德雜貨商 王向周

奉天十二監獄典獄長 黃甫紳

復縣稅捐徵收局長 胡國玉

壹復縣私局長 謝生霖

縣長 李端
指導員 荒川海太郎
自治委員會副委員長 薰毓基
警務局長 周宇文
財務局長 謝雲年
實業局長 張子遠
教育局長 林榮裕
公大大隊長 顏慶善

滿鐵會社 關東廳 指定旅館 みどり旅館 宿料三割引 電話一二番

御料理 筑紫館 電話一五番

瓦房店電燈會社專務 谷保太郎

瓦房店小學校長 雪本一智

瓦房店驛長 石井忠一

許家屯驛長 鹿野鶴造

萬家嶺驛長 小椋宮松

松樹驛長 若林彥一郎

得利寺驛長 飯森隆一郎

王家驛長 綱野駒雄

田家驛長 中山敏樹

松樹地方委員副議長 東慶太郎

松樹公學校長 山路猶龍

瓦房店郵便局長 上野幸一

瓦房店保線區長 林宗一

瓦房店機關區長 榊原正一

瓦房店病院長 小野村米吉

瓦房店警察署長 大內佐藏

瓦房店事務所長 越智通朗

滿洲果樹組合 電話一三九番

雜貨商店經理 美孚各種機油 同昌達須記 萬家嶺

雜貨風代理店 中華順 松樹

得利寺華商公議會會長 福全油房製米商主任 甯雲章

得利寺公議會副會長 昌盛主任 蔡聖禹

同泰滿房雜貨商店經理 衛景春

復縣立第十一小學校長 祁國惠

瓦房店龍潭村村長 甯金聲

復縣公安第六分局 得利寺分所長 戴長惠

復縣地方法院長 袁希懋

復縣地方檢察廳長 曹鵬飛

復縣立第二十三小學校長 宋維藩

復縣立第二十一小學校長 邵有年

復縣立第十二小學校長 張守道

瓦房店電話局主任 叢長治

復縣奉字支行經理 劉常久

滿洲國紅十字會復縣分會長 顧元善

瓦房店商會五摩百治會委員 孫履廷

復縣警務局第一分局長 吳鴻賓

復縣立第一小學校長 倪書田

福順成經理 王壽山

慶來盛主任 牛盈臣

德仁春藥房主任 宮仁修

復縣立第十三小學校長 崔玉珺

洪源海泰號商店經理 王珍山

元吉號商務會副會長 陳溪泉 許家屯

吉須東 郭思元 許家屯

雜貨商 薛寶亭 許家屯

公成號 陳寶書 許家屯

義盛興 王舉英 許家屯

許家屯商務會長 王品三

萬家嶺商務會副會長 振聚源主人 王助山

東裕群 沙輯五 萬家嶺

雜貨主人 利發長 萬家嶺

源發和經理 王國治 萬家嶺

松樹商務會長元和興執事 劉星輔

松樹公議會副會長 同合泰糊米所主任 趙鑄三

東盛隆 任濟三

復縣警務方六分局分局長 王安勃

復縣立第十二小學校長 張守道

松樹驛地方區委員 福順東雜貨油房糊米所主人 徐德全

雜貨商 中華棧 松樹

忠發德雜貨糧棧 張慶忠 萬家嶺

五福棧 王全五 萬家嶺

滿洲日報瓦房店支局長 井上秀雄 電話一〇七番

撫順

高久肇

撫順實業協會長 田中廣吉

撫順地方委員議長 寺西圭之

撫順驛長 江川憲二郎

撫順郵便局長 福永高介

撫順警察署長 警視 前田信二

撫順炭礦庶務課長 宮澤惟重

撫順炭礦次長 久保孚

撫順炭礦長 伍堂卓雄

滿洲日報祝賀號發刊記念

新邦肇造王道是崇
善隣承認國運愈隆
協力邁進共存共榮
覺民福物實現大同

撫順縣長 夏宜 拜題

撫順縣參事 松永虎之助

撫順縣副參事 松浦守二郎

邵葆廉

奉天撫順地方儲蓄會總理 黃雲祥

撫順縣警務局長 佟延勛

撫順地方法院院長 孫振魁

奉天撫順地方檢察廳長 喬恒藩

撫順縣水利局長 竇森

撫順無盡會社專務 松井佐兵衛

大橋賴三

撫順金融組合 板倉市二郎

坂口兌

福田寅一

藤飯三郎右衛門

中島右仲

馬場彰

撫順市場會社專務 大島勇

撫順輸入組合理事 中原祥光

滿鐵撫順醫院長 內野捨一

碇山久

撫順炭礦歡樂園維持會

撫順體育協會

撫順會社銀行團

滿洲土木建築業協會 撫順支部

慶祝東都首先承認滿洲國 世界先導一秉大公 撫撫稅捐局撫順分局長 王肇緒

撫順縣教育局長 吳希純

奉天第十五監獄典獄長 孫桂森

撫順縣電話局長 金殿閣

撫順縣警務局督察長 張純一

撫順縣立第九小學校長 撫順縣教育會長 鄭恩澤

撫順縣農務會名譽會長 司法部一等銀質獎章 邵葆琮

撫順農會長 許文彬

撫順縣農會副會長 撫順縣清鄉會長 白英麟

琥珀石炭細工 渡邊琥珀堂 撫順驛前

琥珀石炭細工 隈田商店 撫順驛前

琥珀石炭細工 松田土產店 撫順驛前

サロン 青い塔 中央大街

銘酒 大松號醸造元 東七條通

石炭商 明星公司 西十條通

株式賣買 昭和株式店 永安大街

自動車の御用は 東洋タクシー 電二五二一番

白連社 東四條通

富澤寫眞館 永安臺

撫順整理炭組合

撫順教育會 (同不順)
寺田喜治郎
植村良男
棟久藏
辻松太郎
石原貞次
山田豊
大佐三四五
澁野多賀次
瀧川嘉一郎
山本富久雄

琥珀石炭細工 西田みやげ品店 撫順驛前

琥珀石炭細工 村上土產店 撫順驛前

家具一式 稻垣家具店 中央大街

洗濯クリーニング 大谷商會 中央大街

陸軍御用達雜貨 大和洋行 中央大街

金森農園 西五條通

和泉呉服店 東四條通

世帶道具一式 田中金物店 東四條通

カフェー 新揚 新揚町

カフェー 赤玉 西一番町

カフェー ライオン 永安大街

カフェー スヾラン 東二番町

雜貨衣裳 牧野商會 東四條通

お菓子は 大將堂 電二六九九番

時計貴金屬 石原洋行 東四條通

合資會社 撫順バス商會

ヒカリ寫眞館 東四條通

撫順公司 東四條通

三榮公司

逢來洋行

お菓子の御用は 花月堂 電二〇一二番

狙はれた三萬圓

銀 奉天邊業銀行の匪賊
金 東京大森區川崎第百の强盗
銃口の威迫に呪ひ

銀 奉天邊業銀行總理郭仲安氏と副總理張純段兩氏が五日朝十時頃自動車に同乘銀行に出勤の途中城內に於いて匪賊三名に自動車を呼び止められ匪賊は自動車に飛び乘るや否や運轉手にピストルをつきつけて東陵に運轉せしめ張副總理に身代金として現洋三萬元を持ち來れと命じて城內に追ひ歸し郭總理のみを監禁したため張氏は五日夕刻現洋一萬元を持參し東陵の匪賊の許に赴き一萬元で折合はんと交渉したが匪賊側は現洋三萬元を要求してやまず張副總理はやむなく再び城內に歸り六日朝三萬元を携へて東陵に赴き漸く二人とも釋放され郭總理と共に歸宅したが奉天にも愈々上海もどきの綁票が現れるに至つたわけで金持連は大恐慌を來たしてゐる【奉天電話】

金 【東京六日發】六日午後四時頃大森入新井町の川崎第百銀行支店に三人組ピストル强盗押入り行員を脅迫し三萬圓を强奪逃走した大森署では非常召集を行ひ犯人嚴探中

【東京六日發】川崎第百銀行支店を襲つた賊は押入りに際し三名共覆面し一名は二挺他の二名は一挺づゝピストルをかざし空砲三發を放し行員を脅迫、卓上の現金三萬圓を强奪先づ二名は自動車で最後の一名は徒歩で逃走したもので急報に接し大森署では全署員の非常召集を行ひ他署とも連絡をとり嚴探中だが目擊者の談によれば三名共若くモダンボーイ風であつた

賀表百二十萬を 溥儀執政に捧呈す
八日新京で盛大に行はるゝ 滿洲建國祝賀會

滿洲建國祝賀會は本年三月頭山滿翁を顧問として成立以來、北は北海道、樺太、南は琉球、臺灣に到るまで全國の各階級層に建國祝賀の賀表に百二十萬人といふ驚くべき多數の署名を集め得たので同會ではこれを溥儀執政に捧呈して日本國民の熱意を傳達すべく伊藤、菊田の兩代表を特派することになり代表は賀表と祝賀煙火多數を携へて六日午後一時着安奉線で來奉し直に軍司令部に篠原高級副官、臼田參謀を訪問打合すところあつたが二氏は語る

賀表には大臣からルンペンに至るまで各階級の人百二十萬人が自署してゐる、煙火は仕掛けと打揚げと兩方あつて新京、大連で揚げるつもりだが是非八日の承認慶祝大會に間に合せたいものです【奉天電話】

賊影を見ない 新京附近全く討平

北滿の曠野に馬占山をたゝきつけて鐵血騎兵の偉名を馳せた吾○○騎兵部隊は新京駐屯と共に新京を中心とした各地の匪賊討伐に寧日なき活動を開始し多大の賊を斃したため今日では百支里四方は全く賊匪の影を認めず收穫期に直面してゐる農民の喜びはたとへ樣もない有樣である、これに就いて同騎兵部隊の參謀は語る

高粱收穫後の匪賊討伐は我等の天下で賊共が如何に逃げ足が早くとも吾々の敵でない、新京附近は既に徹底的に討伐を敢行したので近く吾が主力集團が東方山地方面の匪賊を大々的討伐に出動するも日滿在住民は絶對に安心してよからう【新京電話】

準備を急ぐ滿洲國展

新京で承認慶 祝映畫の夕

滿洲國文敎部社會敎育課では八日全滿洲一齊に行はれる承認慶祝會に當つて「承認慶祝映畫の夕」を催すことになつた、場所は城內四馬路文敎部前廣場で午後六時より滿鐵弘報係撮影の調印式の實景、滿洲國少女使節赴日の實景、漫畫その他の實寫物を一般に公開すると【新京電話】

きのふは啖呵 けふは神妙
罪狀漸く明白となり 原理事長へこむ

大日滿產業博覽會の不正事件は巧妙な手段と捜査範圍廣汎のため容易に確證を得るに至らず司法當局では一時原理事長以下の身柄釋放の意見すら出て、頗る證據蒐集に困難を來してゐたが峻烈な司直のメスはさしもの難事件を遺憾なく

解剖 し六日の取調べを以て遂に事件の核心に觸れ原、石田等大幹部の罪狀はもはや動かぬものとなつた、卽ち羊頭狗肉の宣傳を以て多數の大連市民を欺き零細な金錢を搔き集め橫領せる福券關係は大連署司法係の晝夜を分たぬ大捜査によつて漸く鮮明となり彼等が大連署の許可なき四萬圓福券を恰も許可あつた如く裝つて大連市及び沿線各地代賣人に多額の保證金を取つて前賣した點或は飲食店タクシー代の支拂に窮し反古同樣の一圓券

福券 を價値あるが如く騙して借金のかたに渡した不正手段はその被害も莫大な數額に達し憫狀に於て最も惡辣なものとされてゐる、更に誇大な宣傳で市民をあざむき數萬圓の福券を賣つけて置きながら富籤しても賞金を支拂はなかつたり、定數に達しても抽籤せず放任してゐる點なども博覽會そのものが根本的にインチキもので儲かつたら支拂ふが缺損した場合は居直るといふ理事者の橫着な考へであつた點より推し犯意は充分認められ何れも詐欺罪として

事件 の取扱ひを進めてゐる、その他出品物の無斷賣却、卽ち賞金の橫領等續々證據が擧げられつゝあり、取調べの係官に「法律上の責めは感じぬ」と啖呵を切つてゐた原理事長も昨今すつかり恐れ入り神妙な態度で取調べを受けてゐる

債權者團と 會長會見 救濟具體案なし

大日滿博の債權者團實行委員は會長佐藤庸也氏に會見を申し込み、六日午後六時から下島委員長宅で木原、相川兩辯護士立會の上に債權者として最初の會見をなし債權辨濟に關し責任ある會長の意見を求めた、佐藤氏は會長として債權者團に充分責を感じてゐると前提し佐藤會長の辨濟案は既報の如く宮部理事の手で目下尾ノ道市の實見に出資方運動中で、これに大なる期待をかけて進んでゐること及び大日滿博の兒童敎育資料を滿洲國に寄與しこれが賃貸料二、三千圓を債務の一部に充てるべく努力してゐる旨を答へ何等的確なる救濟具體案も出ずして九時三十分散會した

旅客機を返還せず 蘇の態度漸く露骨
愈よ重視される成行

チチハルよりの情報によれば三日附で航空會社長より蘇炳文に對し旅客機の返還方を交渉したが彼は五日に至るも何等回答さへしないが張殿九と值の報によれば蘇炳文は張殿九と數名の連名で十月一日附反滿態度を表示した旨通電を發し張殿九は富拉爾基附近の嫩江鐵橋地區に兵力を配置し昂々溪、チチハル方面に對し警戒しつゝある、一方蘇炳文は飛行機を操縱するため技師を招聘し準備中で海拉爾に驢馬四百頭四輪車二百數十臺を準備し家財を整理中で彼等の態度は漸次露骨となりつゝあり、その成行は相當重要視されてゐる【奉天電話】

長春潛入の 頭目天恩を逮捕
范家屯の一味は逃亡

夏より初秋にかけて各地に猛威を逞しくしてゐた匪賊團は皇軍の敏速なる討伐と高粱刈入期に際して身を隱すところなく漸次解散の道を辿り市街地に潛入しつゝあるが懷德縣范家屯附近を根城とし掠奪を擅にしてゐた頭目天恩以下十名は長春警察署の手により四日より六日までの間に逮捕された、范家屯附近の部落を根城とし强行掠奪を擅にし地方良民の脅威の的となつてゐた頭目天恩こと孫毓山は時利あらずと見て部下一同を解散一部下と共に新京に潛入ほとぼりのさめるを待ち事をなさんとしてゐたところを圖らずも警官の知るところとなり大警戒中五日午後七時長春驛列車で來長せる部下の外行者を驛頭において直に逮捕、それを知らずに翌六日同じ列車で來長した天恩以下七名を大和通に於て逮捕したが、この際現金六百圓を持ち衣類行李三ツ（時價三千餘圓）長銃二挺を押收本署へ引致取調べ中である、その結果范家屯市內にこれ等一味が相當多數入り込んでゐること判明倉田司法主任、平林警部補以下刑事隊は六日午前九時長春發范家屯警察署の應援を得て大搜査を開始したが形勢を探知した賊は何れへともなく逃走した後なので空しく午後七時長春着列車で引返した、なほ五日市內尾上町に於て逮捕した强盗吳殿春、王殿一は圖らずも天恩の副頭目なること判明、合計十一名は目下長春署に留置嚴重取調中である【新京電話】

瀋海被害狀況

瀋海線の破壞狀況を飛行機上から偵察した結果によれば

一、鎌山屯までは列車通ず

二、鎌山屯、朝陽鎭間は橋梁、枕木とも全部燒失

三、線路破壞箇所の延長は約二千六百米を最大とし三米を最少とし十二、三ケ所に達す

四、朝陽鎭、海龍子の橋梁は全部木造橋臺、橋脚、橋桁にして現存せるものなく悉く燒失五、七ケ所、軌道の破壞箇所は約六、七ケ所、延長約一キロに亘りこれが修復には四日間を要する見込み【奉天電話】

七日入港した練習艦春日

高粱繁茂期の 兵匪の死傷
物凄い數字を示す

學良は今春以來高粱繁茂期を利用して數千萬元の金品と多量の彈藥を消費して滿洲國の攪亂を行ひつゝあつたが、九月一日より同三十日迄一ケ月間の所謂義勇軍の行動を見るにその結果は無智無辜の兵匪を死傷せしめ滿洲國良民數百萬を落しめただけで人道上許すべからざる罪惡を犯し對外滿洲國に對しては何等の效果を擧げてゐないのは討伐六十四回の彼我損害の數字が證明してゐる、この一ケ月で我軍の損害戰死十五、負傷六十二、馬死二、馬負傷五、義勇軍の損害死三千六百四十、負傷不明であるが死者の二倍を下らざる模樣であるが捕虜三十八、馬死十二、鹵獲馬四十四である【奉天電話】

中國共產黨を 徹底的掃蕩
奉天ハルビン中心に

中國共產黨は滿洲獨立本部をおき奉天、ハルビンを根據として細胞運動の組織を續けてゐた事は曩て內偵中の處彼等の地下運動は反滿滿洲國的態度をもつてゐる義勇軍の百數十名と不逞分子三十餘名を懷柔し愈々細胞分子の組織に成功したので第一回黨の實際運動に着手せんと協議中を奉天城內憲兵隊本部の探知する處となり檢擧さるゝに至つたもの、如くである、彼等の系統は上海中國共產黨本部の指令を受けてゐるもので一味檢擧の結果全滿的の中國共產黨の滿洲赤化運動は徹底的に搜查し掃蕩する目的をもつて奉天城內憲兵隊本部は奉天警察署高等係と連絡し活動中であるが伊藤高等主任は自ら先頭に立ち署員を督勵し六日深更まで活動を續けた、なほ檢擧せる者は黃吉煥外三十數名であるが黃吉煥は小西邊門外の自宅に於て逮捕されたものである【奉天電話】

一網打盡 奉天の共產黨

奉天憲兵隊本部ではまる九月十八日滿洲事變記念日當日共產黨分子が表面的に蠢動せるを探知しその本據を衝くべく極力探查中の處六日午後三時頃滿洲共產黨員一味が小西關に於いて擴大工作委員會を開催中なるを探知し憲兵隊本部は全員出動してこれを襲擊し一味八名を逮捕すると同時に大西關印刷所を襲ひ彼等一味の秘密文書を押收し更に大活動を起して一網打盡的に三十五名の共產黨員を逮捕するに至つたが右共產黨員中には日本人鮮人支那人等を混じ女性鮮人三名も加はつてゐたが引續き一味の徹底的逮捕を期して檢擧に努める一方既に逮捕せる共產分子の嚴重取調を行ひつゝある【奉天電話】

フラ〱の 蘇炳文
北滿兵匪の昨今

蘇炳文の叛軍は計畫的であり民衆救國義勇軍の旗と青天白日旗を用ひてゐる蘇はその司令官に就任し張殿九は副司令となり富拉爾基以西に旅軍を配置し滿洲里、ハルビン間の列車はもとの如く運行してゐるが、日本人と滿洲國人官吏は富拉爾基で列車を約二時間止め留置き車內を檢查し若し發見したときは拉致、監禁するので滿洲里、チチハル間は全然通行止め、滿洲里の邦人その後の情況は飛行機の偵察と各市の情報により調查せるも詳細は判明しない、なほ李海青軍は全部殲滅し李の首はチヨン切られてチ、ハルに送られて來たと黑龍江軍は發表した、蘇、張が何時までも頑張ればやがて彼れと同じ運命に陷るものである、しかも滿洲全土にはびこつてゐる馬匪賊約二十二、三萬は滿洲國の狀態が判明し且つ高粱その他農作物の收穫期となつたので前非を悔い歸順を申込む者多くなりつゝある際彼等が如何に抵抗しても結局無駄であることを知るに至るであらう、邦人の救出についてはわが軍として積極的にやる方針である、牧軍は盛んに排日、抗日の宣傳ビラを貼り內部の崩壞するを阻止するに努め漸く結束してゐる【奉天電話】

訪滿所澤機 けさ出發 九機編隊で

【東京七日發】所澤飛行學校長德瀨少將の指揮する九機編隊は豫定を變更し八日午前七時所澤發新京に向け訪滿飛行を決行することゝなつた

新ニツケル貨 圖案懸賞募集

【東京七日發】十錢五錢白銅貨の純ニツケル改鑄に關して大藏省では六日第二回貨幣會議の結果新貨幣は兩方共穴を明けない事に決定した形狀重量は現在通り圖案は近く懸賞募集一等一千圓だと

新聖愛醫院長 的野博士着任

大連聖愛醫院は前院長岩島愛三博士が今回市中（田邊醫院跡）で開業することになつたのでその後任として九大より醫學博士的野中氏が着任し兩氏は六日打揃つて市內各方面を歷訪更迭の挨拶をなした

馬車夫が獻金

沙河口管內馬車收容所內營業者一同二百三名は警察飛機獻金に二十と七日三千五十圓を沙河口署へ寄贈した

大連神社記念祭

來る十日は大連神社の鎭座記念日につき午前十時より氏子役員參列の上記念祭を執行する

慶應再勝

【東京六日發】慶帝二回戰は慶應先攻午後二時三十五分より開始したが六對四で慶應再勝す閉戰五時四分

慶	400	000	110	6
帝	000	013	000	4

長春臺山火事

六日午前十一時十五分頃市內長春臺二百九十三番地に山火事が起つたが消防隊の出動により同十一時二十分松樹七十八年生二十本を燒失したのみで鎭火した

十周年記念式

大連松林小學校は本年創立十周年に當るので來る八日午前十時より記念式を擧行するが翌九日午前八時半よりは保護者會合同の記念運動會を開催のはず

滿洲學會

六日來連した濱田耕作博士、池內宏博士及び日佛協會の交換敎授アツカン博士を主賓に八日午後五時から登瀛閣において歡迎會を開催、一般有志の參加申込は滿鐵圖書館島田好氏宛

澁澤篤二氏

【東京七日發】故澁澤子爵の長男篤二氏は七月以來肋膜と肺炎を病み芝白金の自邸で療養中六日午後三時死去した享年六十一

安樂椅子

上京の際「急ぐ時は飛行機で歸つて來るよ、翌日はつくから東京も近いものだね」と云ひ殘して大連をたつた林總裁、約束の通り七日飛行機で來連する。

◇

あゝ見えても林伯は仲々の冒險好きで、歐洲でもまだ旅客飛行が危ぶまれた時代に洋行して各地を乘廻した、ところが夫人が心配して「絶對に乘つては困ります」ときつい抗議が出て、總裁も「よしよし」と承諾したものだ。

◇

が、さて歐洲へ行くと「又方々乘り廻し、知らぬ顏して歸朝したが、撮つて來た十六ミリのネガを令息が現像したら忽ち上空から撮影したのが現はれて油をしぼられたこともあるとか。

◇

度々の經驗と持前の研究心から飛行機に關する知識も相當深く日滿連絡飛行機の發動機の數を質問して、二つあると聽き「それならば海上を飛んでも大丈夫だね」